

令和元年度決算

主要施策の説明書

五泉市

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、  
令和元年度における主要な施策の成果を説明する書類を提出します。

令和2年9月

五泉市長 伊藤 勝美

# 目 次

1	一般会計について	2
	（Ⅰ）総括	3
	（Ⅱ）歳入	4
	（Ⅲ）歳出	7
	（Ⅳ）主要施策の説明	11
	・いきいきの泉	11
	・安心の泉	21
	・ふれあいの泉	34
	・活気の泉	35
	・快適の泉	44
	・基本構想・基本計画の実現のために	47
2	国民健康保険特別会計について	49
3	介護保険特別会計について	51
4	下水道事業特別会計について	53
5	簡易水道事業特別会計について	54
6	川東財産区一般会計について	55
7	後期高齢者医療特別会計について	56
8	参 考 資 料	57
	（Ⅰ）財政力指数などの推移	57
	（Ⅱ）市債の状況	58
	（Ⅲ）地方消費税交付金（社会保障財源化分） が充てられる社会保障施策に要する経費	60
	（Ⅳ）入湯税の用途について	61
	（Ⅴ）都市計画税の用途について	61

## 1 一般会計について

令和元年度は、元号が変わり新たな次の時代へと歩みを進める年となり、これまでの取り組みをさらに充実させ、引き続き本市の発展に不可欠な“まち・ひと・しごと”の3つの要素を重点的に施策を展開してまいりました。

令和元年度の一般会計は、当初予算額242億8,000万円に、補正で6億1,806万7千円を追加し、最終予算額は、248億9,806万7千円となりました。これに前年度からの繰越事業の繰越予算11億5,763万6千円を合わせた予算現額は、260億5,570万3千円となりました。

執行状況は、歳入総額が252億3,167万7千円、歳出総額が244億7,432万8千円となり、予算現額に対する執行率は、歳入で96.8%、歳出で93.9%でした。

歳入歳出差引額は7億5,734万9千円で、翌年度へ繰り越すべき財源3,068万6千円を差し引いた実質収支額は、7億2,666万3千円となりました。

これからも健全で持続可能な財政運営に努め、夢と希望の持てる魅力ある五泉市へと成長していくため、全力で取り組んでいきます。

## ( I ) 総括

一般会計の歳入総額は252億3,167万7千円、歳出総額は244億7,432万8千円で、歳入歳出差引額は7億5,734万9千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源3,068万6千円を差し引いた実質収支額は、7億2,666万3千円の黒字となりました。前年度からの繰越額5億2,898万5千円を差し引いた単年度収支は、1億9,767万8千円の黒字となりました。

これに当年度の財政調整基金の積立金26万6千円を加えた実質単年度収支は、1億9,794万4千円の黒字となりました。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成30年度
歳入総額 ①	25,231,677	23,587,223
歳出総額 ②	24,474,328	22,964,230
差引額(形式収支) (①-②) ③	757,349	622,993
翌年度繰越財源 ④	30,686	94,008
実質収支 (③-④) ⑤	ア 726,663	イ 528,985
単年度収支 (ア-イ) ⑥	197,678	△ 122,089
財政調整基金積立金 ⑦	266	273
繰上償還金 ⑧	0	0
財政調整基金取崩額 ⑨	0	100,000
実質単年度収支 (⑥+⑦+⑧-⑨) ⑩	197,944	△ 221,816

## (Ⅱ) 歳入

決算額は252億3,167万7千円で、前年度から16億4,445万4千円(7.0%)の増となりました。以下、前年度比較により概要を説明します。

### ①市税

1億153万円(1.9%)の増となりました。法人市民税が7,785万3千円(19.1%)の増と大きく伸びたことが要因です。

### ②自動車取得税交付金、環境性能割交付金

令和元年10月から自動車取得税が廃止され、環境性能割が導入されたことにより、自動車取得税交付金が2,727万6千円(49.8%)の減、環境性能割交付金が730万3千円(皆増)となりました。

### ③地方特例交付金

令和元年10月から始まった幼・保無償化に伴う財源措置として、子ども・子育て支援臨時交付金が交付されたことなどにより、1億1,111万3千円(367.5%)の増となりました。

### ④分担金及び負担金

8,431万3千円(32.8%)の減となりました。幼・保無償化に伴う保育園保護者負担金の減が主な要因です。

### ⑤国庫支出金

1億3,798万9千円(5.6%)の減となりました。五泉駅周辺地区都市再生整備計画事業交付金、保育所等整備交付金、私立認定こども園施設整備交付金などの減が主な要因です。

### ⑥県支出金

4,592万1千円(3.3%)の増となりました。多面的機能支払補助金、保育料無償化システム改修補助金の増が主な要因です。

### ⑦財産収入

1,871万1千円(49.6%)の減となりました。不動産売却収入の減が主な要因です。

### ⑧寄附金

1,096万1千円(10.2%)の減となりました。ふるさと応援寄附金、老人福祉費寄附金の減が主な要因です。

### ⑨繰入金

3,212万3千円(8.7%)の増となりました。地域振興基金繰入金の増が主な要因です。

### ⑩諸収入

7,140万8千円(8.5%)の減となりました。景気対策特別借換資金貸付金元金収入、中小企業不況対策特別資金貸付金元金収入の減などが主な要因です。

### ⑪市債

17億5,719万4千円(48.9%)の増となりました。借換債、冷房設備対応事業費充当債、複合施設建設事業費充当債の増、村松小学校大規模改造事業費充当債、さくらんど会館改修事業費充当債の減などが主な要因です。

# 歳入

## ① 科目別決算の状況

(単位:千円、%)

科 目	令和元年度		平成30年度		前年度対比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
市 税	5,319,002	21.1	5,217,472	22.1	101,530	1.9
地 方 譲 与 税	215,844	0.9	208,873	0.9	6,971	3.3
利 子 割 交 付 金	3,658	0.0	7,961	0.0	△ 4,303	△ 54.1
配 当 割 交 付 金	18,732	0.1	15,878	0.1	2,854	18.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,137	0.0	12,261	0.1	△ 2,124	△ 17.3
地 方 消 費 税 交 付 金	875,756	3.5	908,448	3.9	△ 32,692	△ 3.6
自 動 車 取 得 税 交 付 金	27,494	0.1	54,770	0.2	△ 27,276	△ 49.8
環 境 性 能 割 交 付 金	7,303	0.0	—	0.0	7,303	皆増
地 方 特 例 交 付 金	141,351	0.6	30,238	0.1	111,113	367.5
地 方 交 付 税	7,278,763	28.8	7,256,030	30.8	22,733	0.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,080	0.0	5,624	0.0	△ 544	△ 9.7
分 担 金 及 び 負 担 金	172,600	0.7	256,913	1.1	△ 84,313	△ 32.8
使 用 料 及 び 手 数 料	154,243	0.6	146,831	0.6	7,412	5.0
国 庫 支 出 金	2,330,435	9.2	2,468,424	10.5	△ 137,989	△ 5.6
県 支 出 金	1,418,527	5.6	1,372,606	5.8	45,921	3.3
財 産 収 入	18,988	0.1	37,699	0.2	△ 18,711	△ 49.6
寄 附 金	96,351	0.4	107,312	0.5	△ 10,961	△ 10.2
繰 入 金	399,245	1.6	367,122	1.6	32,123	8.7
繰 越 金	622,993	2.5	683,372	2.9	△ 60,379	△ 8.8
諸 収 入	766,488	3.0	837,896	3.6	△ 71,408	△ 8.5
市 債	5,348,687	21.2	3,591,493	15.2	1,757,194	48.9
歳 入 合 計	25,231,677	100.0	23,587,223	100.0	1,644,454	7.0

※市債には借換債が含まれています  
端数整理のため計数が一致しないことがあります

② 市税の状況

(単位：千円、%)

区 分			収 入 額				令和元年度 収 納 率
			令和元年度	平成30年度	前年度対比		
					増減額	増減率	
現 年 課 税 分	市民税	個人	1,849,627	1,837,696	11,931	0.6	99.26
		法人	485,502	407,649	77,853	19.1	99.70
		計	2,335,129	2,245,345	89,784	4.0	99.35
	固定資産税	純資産	2,262,882	2,249,256	13,626	0.6	97.76
		交付金	9,989	11,187	△1,198	△10.7	100.00
		計	2,272,871	2,260,443	12,428	0.5	97.77
	軽自動車税	軽自動車税	177,382	173,325	4,057	2.3	98.44
		環境性能割	1,375	—	1,375	皆増	100.00
		計	178,757	173,325	5,432	3.1	98.45
	市たばこ税		321,270	323,022	△1,752	△0.5	100.00
	特別土地保有税		0	0	0	—	—
	鉱産税		1,519	51	1,468	2,878.4	100.00
	入湯税		26,227	29,238	△3,011	△10.3	100.00
都市計画税		124,185	123,286	899	0.7	97.76	
小計		5,259,958	5,154,710	105,248	2.0	98.63	
滞 納 繰 越 分	市民税	個人	15,673	19,624	△3,951	△20.1	19.88
		法人	1,148	472	676	143.2	26.26
	固定資産税		38,402	38,642	△240	△0.6	10.07
	軽自動車税		1,674	1,845	△171	△9.3	17.69
	特別土地保有税		30	50	△20	△40.0	0.15
	入湯税		0	0	0	—	—
	都市計画税		2,117	2,129	△12	△0.6	10.07
小計		59,044	62,762	△3,718	△5.9	11.47	
合計		5,319,002	5,217,472	101,530	1.9	90.96	

③ 市税収納率の推移（現年課税分）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
市税収納率（現年課税分）	98.24%	98.40%	98.39%	98.53%	98.63%



## (Ⅲ) 歳出

決算額は244億7,432万8千円で、前年度から15億1,009万8千円(6.6%)の増となりました。目的別及び性質別について、前年度比較により説明します。

### 1 目的別歳出

#### ①議会費

109万4千円(0.6%)の増となりました。議員報酬の増が主な要因です。

#### ②総務費

2億3,816万7千円(10.4%)の減となりました。さくらんど会館改修事業の減が主な要因です。

#### ③民生費

1,395万5千円(0.2%)の減となりました。私立保育園支援事業の減、プレミアム付商品券事業の増が主な要因です。

#### ④衛生費

3億2,444万5千円(14.9%)の減となりました。地域中核病院支援事業の減が主な要因です。

#### ⑤農林水産業費

5,613万6千円(7.2%)の増となりました。県営基盤整備事業負担金の増が主な要因です。

#### ⑥商工費

1億3,592万3千円(14.7%)の減となりました。景気対策特別借換資金預託金、中小企業不況対策特別資金預託金の減が主な要因です。

#### ⑦土木費

1億4,379万7千円(4.9%)の増となりました。複合施設建設事業の増、五泉駅周辺整備事業、三本木中野3号線道路改良事業の減が主な要因です。

#### ⑧消防費

2,391万3千円(3.2%)の増となりました。消火栓工事負担金、消防施設整備工事の増が主な要因です。

#### ⑨教育費

4億8,890万3千円(23.5%)の増となりました。冷房設備対応事業、公立認定こども園整備事業の増、村松小学校大規模改造事業の減が主な要因です。

#### ⑩公債費

15億1,239万2千円(40.7%)の増となりました。借換債の増加に伴う市債償還金元金の増が主な要因です。

## 2 性質別歳出

### ①義務的経費

前年度比較で、17億1,583万5千円（15.9%）の増となりました。人件費の増は選挙の実施に伴う時間外勤務手当の増、扶助費の増は認定こども園等運営負担金、障害福祉サービス費、生活保護費の増など、公債費の増は借換債の増加に伴う市債償還金元金の増が主な要因です。

### ②投資的経費

前年度比較で、1億4,346万円（3.9%）の減となりました。

#### (1) 普通建設事業費

1億4,346万円（3.9%）の減となりました。五泉駅周辺整備事業、三本木中野3号線道路改良事業、村松小学校大規模改造事業、さくらんど会館改修事業の減、複合施設建設事業、冷房設備対応事業、公立認定こども園整備事業の増が主な要因です。

### ③その他経費

前年度比較で、6,227万7千円（0.7%）の減となりました。

#### (1) 物件費

7,007万2千円（2.5%）の増となりました。プレミアム付商品券換金委託料、選挙運営経費、評価替えに伴う不動産鑑定業務委託料などの増が主な要因です。

#### (2) 維持補修費

9,422万3千円（29.6%）の減となりました。除雪機械借上料の減が主な要因です。

#### (3) 補助費等

7,555万4千円（4.3%）の増となりました。多面的機能支払事業補助金、統合水道対策負担金の増が主な要因です。

#### (4) 繰出金

2,481万3千円（0.8%）の増となりました。下水道事業特別会計繰出金、介護保険特別会計繰出金の増が主な要因です。

歳 出

①目的別歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度		平成30年度		前年度対比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
議 会 費	177,552	0.7	176,458	0.8	1,094	0.6
総 務 費	2,051,777	8.4	2,289,944	10.0	△ 238,167	△ 10.4
民 生 費	7,090,830	29.0	7,104,785	30.9	△ 13,955	△ 0.2
衛 生 費	1,858,635	7.6	2,183,080	9.5	△ 324,445	△ 14.9
労 働 費	9,870	0.0	13,517	0.1	△ 3,647	△ 27.0
農 林 水 産 業 費	835,411	3.4	779,275	3.4	56,136	7.2
商 工 費	787,742	3.2	923,665	4.0	△ 135,923	△ 14.7
土 木 費	3,094,348	12.6	2,950,551	12.8	143,797	4.9
消 防 費	771,406	3.2	747,493	3.2	23,913	3.2
教 育 費	2,571,094	10.5	2,082,191	9.1	488,903	23.5
公 債 費	5,225,663	21.4	3,713,271	16.2	1,512,392	40.7
歳 出 合 計	24,474,328	100.0	22,964,230	100.0	1,510,098	6.6

※端数整理のため計数が一致しないことがあります

②性質別歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度		平成30年度		前年度対比		
		構成比		構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人 件 費	3,572,856	14.6	3,538,655	15.4	34,201	1.0
	扶 助 費	3,686,604	15.1	3,517,362	15.3	169,242	4.8
	公 債 費	5,225,663	21.4	3,713,271	16.2	1,512,392	40.7
	小 計	12,485,123	51.0	10,769,288	46.9	1,715,835	15.9
投資的経費	普通建設事業費	3,566,838	14.6	3,710,298	16.2	△ 143,460	△ 3.9
	補 助 事 業	1,452,892	5.9	1,610,464	7.0	△ 157,572	△ 9.8
	単 独 事 業	2,000,993	8.2	2,002,898	8.7	△ 1,905	△ 0.1
	県営事業負担金	112,953	0.5	96,936	0.4	16,017	16.5
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
	小 計	3,566,838	14.6	3,710,298	16.2	△ 143,460	△ 3.9
その他の経費	物 件 費	2,903,337	11.9	2,833,265	12.3	70,072	2.5
	維 持 補 修 費	223,779	0.9	318,002	1.4	△ 94,223	△ 29.6
	補 助 費 等	1,834,775	7.5	1,759,221	7.7	75,554	4.3
	一部事務組合分	690,516	2.8	723,773	3.2	△ 33,257	△ 4.6
	貸 付 金	486,818	2.0	625,277	2.7	△ 138,459	△ 22.1
	投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	—
	積 立 金	509	0.0	543	0.0	△ 34	△ 6.3
	繰 出 金	2,973,149	12.1	2,948,336	12.8	24,813	0.8
小 計	8,422,367	34.4	8,484,644	36.9	△ 62,277	△ 0.7	
合計	24,474,328	100.0	22,964,230	100.0	1,510,098	6.6	

※端数整理のため計数が一致しないことがあります

(Ⅳ) 主要施策の説明

**いきいきの泉 ～笑顔あふれる いきいきのまち～**

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
1	学力向上形成事業 【学校教育課】		1,550,000	<p>【目的】 子どもたちが学習意欲を高め、社会において自立的に生きるために必要な力を身に付けることができるよう、教職員の研修や研究活動への支援により指導力向上を図り、誰もが楽しく学び、わかる授業の実現を目指す。</p> <p>【成果】 講師を招いての校内研修の実施や県外先進校への視察などにより、教員の資質や授業力の向上を図った。 新学習指導要領に沿った充実した授業づくりや、小中学校に整備を進めているICT機器を有効に活用するための教職員研修を実施した。</p>
2	総合学習支援事業 【学校教育課】		1,115,086 326,981	<p>【目的】 総合的な学習で自発的な学習や体験的な学習を実施し、「生きる力」を育成する。また、地域と連携して地域の文化・歴史や産業をテーマに学習することで、ふるさとに誇りを持ち、地域社会に貢献できる人材の育成を図る。</p> <p>【成果】 児童・生徒が生まれ育った「ごせん」をテーマに学習することで、市の産業や歴史・文化について理解を深めることができた。 市内4小学校で能代川の鮭に関する学習に取り組んだ。令和元年度は葛飾区の小学校の代表児童が五泉市を訪れ、村松小学校でお互いの鮭学習の成果を披露しあい交流を深めた。</p>
3	国際理解活動推進事業 【学校教育課】		152,824	<p>【目的】 英会話講師による小学校での講話や、中学生を対象とした英会話合宿を通して、子どもたちに英会話の楽しさを伝えるとともに、国際感覚を育成する。</p> <p>【成果】 英会話講師による講話(全9回) 参加者 9小学校の5年生 369人 チャレンジ英会話合宿 参加中学生 24人 協力教諭 6人 ALT 4人</p>
4	語学指導等外国青年招致事業 【学校教育課】		9,935,271 9,294,289	<p>【目的】 ALTを通して児童・生徒が外国語とその文化に日常的に触れることで、外国の言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図る。</p> <p>【成果】 ALT 3名の7月末日退職に伴い、新規ALT 3名を8月より採用し、小学校中心に2名、中学校中心に2名の配置を行った。 4人のALTが、小学校の外国語活動及び中学校の英語授業の補助や幼稚園への訪問を行った。日常的にALTに接することにより、児童・生徒は英語に親しみ、英語によるコミュニケーションを楽しんで行えるようになってきている。 ALTによる学校、幼稚園の訪問日数 延べ 760日</p>
5	学校現場における業務改善加速事業 【学校教育課】		774,133	<p>【目的】 教職員の長時間勤務の是正が大きな課題となっていることから、学校の事務機能強化と多忙化解消の取り組みを進め、教員が子どもと向き合う時間の確保と、学校教育の充実を目指す(平成29～令和元年度文部科学省委託事業)。</p> <p>【成果】 教職員の残業時間(令和元年度) 39.1時間(平成29年度から23.0%削減) 授業で聴き合う関係性を作っている(全国学力テスト質問項目) 小学校 81.4%(全国:74.1%) 中学校 83.6%(全国:72.8%)</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
6	中学校教育振興費 【学校教育課】	新規	12,514,680	<p>【目的】 中学校への人員配置や各種補助等により、中学校教育の振興を図る。</p> <p>【成果】 部活動指導員の配置 2名(関連経費710,936円)</p>
7	適応指導教室事業 【学校教育課】		7,795,131	<p>【目的】 学校や家庭での悩みや問題を抱え、不登校になった児童・生徒や、不登校傾向にある生徒の自立を支援する。</p> <p>【成果】 専門の指導員が学校と連携して、不登校児童・生徒に対し、学校への復帰を目指して学習から生活に至る指導を行った。訪問指導員による、悩みや学習への不安を抱える児童・生徒への訪問指導にも取り組んでいる。 また、中学校に設置している校内適応学級は、自教室に入ることができない生徒に対する、校内での居場所及び学習保障の場として有効に活用された。</p>
8	スクールカウンセラー配置事業 【学校教育課】		1,458,459	<p>【目的】 中1ギャップ解消のため、スクールカウンセラーを配置して児童や家族の不安解消を図る。</p> <p>【成果】 小学校にスクールカウンセラーを配置して、児童等または保護者との相談を通して、心のケアを図り不登校等の防止に努めた。 カウンセラー 1人 71日 延べ 280時間</p>
9	心の教室相談事業 【学校教育課】		1,414,877	<p>【目的】 子どもたちが楽しい学校生活を送ることができるよう、一人ひとりが抱えている問題を早期に解決できる相談体制を確立する。</p> <p>【成果】 中学校に相談員を配置して、全校生徒に対する計画面談や悩みを抱える生徒に対する「心のケア」を行った。 相談員 3人 355日 延べ 1,275.5時間</p>
10	特別支援教育推進事業 【学校教育課】		79,746,621	<p>【目的】 特別な支援を必要としている児童・生徒一人ひとりのニーズに合ったきめ細やかな教育の実現を図る。</p> <p>【成果】 児童・生徒一人ひとりの考えや個性を大切にしながら、ニーズに合った教育を実施できるよう、小・中学校、幼稚園への介助員等の配置や特別支援教育用の備品の整備を行った。また、医療的ケアを要する児童に対応するため、看護師の配置も行っている。 特別支援学級 小学校19学級 中学校 9学級 特別支援が必要な児童・生徒へ 介助員 36人配置 通常学級で支援を必要とする児童・生徒へ 学習指導補助員25人配置 五泉小学校特別支援学級 看護師 2人配置</p>
11	通級学級支援事業 【学校教育課】		192,613	<p>【目的】 通常学級に在籍している特別な支援が必要な児童を対象とする、通級による特別支援教育の充実を図る。</p> <p>【成果】 五泉小学校と村松小学校で開設している「通級学級」の教材等の整備を行い、通級による特別支援教育の充実を図った。</p>
12	奨学金貸付事業 【学校教育課】		26,544,141	<p>【目的】 進学意欲のある生徒が、経済的な理由で学業をあきらめることがないよう、奨学金の貸付(無利子)を行い、将来を応援する。</p> <p>【成果】 奨学金貸付により経済的負担の軽減を図り、安心して学べるよう支援した。 令和元年度末奨学金貸付 80人(うち新規貸付 21人)</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
13	要保護・準要保護 児童生徒援助事業 【学校教育課】	拡充	9,328,658 8,982,295 24,057,191	<p>【目的】 経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者の負担軽減と、教育の機会均等を図る。</p> <p>【成果】 要保護・準要保護世帯に対し、就学援助費を支給した。新入学児童生徒学用品費について、平成29年度からは中学校入学前支給を実施、令和元年度からは小学校入学前支給を実施し、入学準備に係る保護者の負担軽減を図った。 要保護・準要保護児童生徒数 465人 新入学児童学用品費支給対象者(小学校入学前支給) 33人</p>
14	幼稚園補助事業 【学校教育課】 ※令和2年度 こども課所管	拡充	124,954,750	<p>【目的】 私立の認定こども園や幼稚園に入園している子どもの保護者の負担軽減と、子育て支援の充実を図る。</p> <p>【成果】 私立認定こども園・幼稚園 10園(令和2年3月1日園児数103人※1号認定)に対して補助金を交付した。 令和元年度から始まった無償化に伴い、補助金を交付した。 施設等利用給付費1号認定対象12人 主食費補助金：1号認定対象者19人</p>
15	遠距離通学支援事業 【学校教育課】	拡充	55,262,927 39,897,631	<p>【目的】 遠距離通学している児童・生徒の保護者の負担を軽減する。</p> <p>【成果】 遠距離通学する児童・生徒を対象にスクールバス、タクシーの運行を行うとともに、公共交通機関利用者に対する通学費の助成を行った。 スクールバス・タクシー利用者 小学生(通年) 378人 (冬期) 92人 中学生(通年) 85人 (冬期) 147人 通学費助成 59人 令和元年度は、村松桜中学校通学用のマイクロバスを1台購入。</p>
16	地域ぐるみの学校 安全体制整備推進 事業 【学校教育課】		314,898	<p>【目的】 地域との連携を強化し、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備する。</p> <p>【成果】 ・スクール・ガード・リーダー2名による通学路及び校地の巡視(4~11月)。 ・交通安全と防犯の両方の視点から通学路の安全点検を行い、対策を検討した。</p>
17	小中学校ICT機器 等整備事業 【学校教育課】	拡充	51,820,818 15,652,776	<p>【目的】 コンピュータやインターネットを活用した授業を行うことにより、情報化社会に対応できる人材を育てるとともに、楽しく学習できる環境を整備する。</p> <p>【成果】 コンピュータ教室や普通教室などでICT教育ができる機器や設備の整備を行った。 ・実物投影機、タブレット等の整備 五泉南小学校、大蒲原小学校、村松小学校、愛宕小学校 ・無線LAN配線工事 五泉南小学校、大蒲原小学校、愛宕小学校</p>
18	小中学校便所洋式 化整備事業 【学校教育課】	新規	47,693,800	<p>【目的】 学校の和式便所を洋式化して、児童生徒の教育環境の充実を図る。</p> <p>【成果】 小学校3校(五泉東、川東、巢本)の校舎棟、体育館のトイレを和式便器から洋式便器への取替工事を行った。 便器取替箇所 110箇所</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
19	【繰越】小中学校 便所洋式化整備事業 【学校教育課】	新規	51,030,000	【目的】 学校の和式便所を洋式化して、児童生徒の教育環境の充実を図る。 【成果】 小学校3校（五泉南、橋田、大蒲原）の校舎棟、体育館のトイレを和式便器から洋式便器への取替工事を行った。 便器取替箇所 89箇所
20	村松小学校グラウンド整備事業 【学校教育課】	新規	20,412,000	【目的】 児童や教職員が安心して利用できるように、経年劣化しているグラウンドの整備を行い、屋外教育環境の向上改善を図る。 【成果】 グラウンド整備面積 9,000㎡
21	五泉東小学校屋上防水事業 【学校教育課】	新規	12,778,560	【目的】 経年劣化により損耗、機能低下した学校施設を改修整備し、安全で快適な教育環境の充実を図る。 【成果】 校舎低学年棟の屋上をウレタン塗膜防水工法による防水工事を行った。 屋上防水面積 1,067㎡
22	村松桜中学校旧寄宿舎解体事業 【学校教育課】	新規	9,535,320	【目的】 使用しなくなった寄宿舎を解体して、周辺の景観保持と屋外教育環境の向上を図る。 【成果】 昭和42年度建設の旧寄宿舎を解体し、敷地の整地を行った。 解体面積 831.60㎡
23	公立認定こども園整備事業 【学校教育課】 ※令和2年度 こども課所管	新規	208,124,748	【目的】 幼保連携型認定こども園を整備し、就学前の子どもの教育・保育及び子育て環境の充実を図る。 【成果】 既設幼稚園施設の改修工事及び保育室、給食室の増築工事を行った。 増築面積 180.66㎡
24	【繰越】冷房設備 対応事業 【学校教育課】		551,578,680	【目的】 近年の夏の猛暑化による児童生徒の熱中症リスクを軽減し、安全で快適な学習環境を整備する。 【成果】 小中学校・幼稚園のすべての普通教室と特別教室の一部に冷房設備の設置工事を行った。 冷房設備設置室数 普通教室 156室、特別教室 41室
25	民間指導者登録・ 活用事業 【生涯学習課】		676,470	【目的】 知識や技術を持つ市民等から「五泉生き生き楽習達人バンク」に指導者登録してもらい、有している知識や技術等を社会に還元することで市民の学びの要望に応える。 【成果】 ・五泉生き生き楽習達人バンク事業 登録者 個人 109人 団体 37団体 利用数 41回 指導対象者 1,568人 ・きなせや楽習大学 21講座 受講者 787人 ・学校支援者派遣事業 利用 70回 指導対象児童生徒 3,932人 ・生涯学習フェスティバル 参加 34団体 来場者 約600人 ・まちづくり出前講座 利用 7回 利用者 315人



番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
26	(総合戦略)寺子屋事業 【生涯学習課】		17,295,684	<p>【目的】 市内全小学校区において参加を希望する児童を対象に、自学自習の習慣付けによる基礎学力の向上と自他を大切にしよう人間関係の醸成を図り、安全・安心で心健やかに育まれる居場所を提供する。また、夏休み期間において、小中学校の児童生徒を対象に自学自習の教室を開設し、基礎学力の向上を図るとともに、居場所を提供する。</p> <p>【成果】 寺子屋：市内全小学校区 9教室(週3回)実施 参加児童 297人(延べ26,178人) 夏休み自由学習教室：2か所で10日間実施 参加人数 延べ121人</p>
27	講座等開設事業 【生涯学習課】		2,648,583	<p>【目的】 教養講座や教室等、生涯学習のきっかけとなる場を提供し、趣味や教養の幅を広げてもらうとともに、生きがいを持って学ぶ喜びを感じてもらう。</p> <p>【成果】 生涯各期にわたる学習を通じて、市民の教養と学習意欲の高揚に資するための講座等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般教養講座 10講座 249回 受講者 2,405人</li> <li>・書道教室 36回 受講者 1,002人</li> <li>・美術教室 10回 受講者 洋画 61人 版画 60人</li> <li>・市民大学講座 4回 受講者 47人</li> <li>・高齢者大学 <ul style="list-style-type: none"> <li>白寿大学 入学者 75人 6講座 347人</li> <li>さくら学園 入学者 144人 9クラブ 3,758人</li> </ul> </li> <li>・親子木工教室 参加者 40人</li> <li>・夏休みこども講座 6回 参加児童 175人</li> <li>・女性学級 12回 参加者 418人</li> </ul>
28	村松公民館運営管理事業 【生涯学習課】		15,597,886	<p>【目的】 生涯学習活動の参加機会の場、市民の自主学習の拠点施設として、利用者が安全・安心に使用できるように、施設の管理等を行う。</p> <p>【成果】 利用状況 利用回数 826回 利用人数 11,152人</p>
29	(総合戦略)健康増進・体力づくり事業 【スポーツ推進課】		8,395,102	<p>【目的】 誰もが気軽に参加できるスポーツやレクリエーション活動の機会を提供し、市民の健康維持や体力増進を図る。</p> <p>【成果】 体力づくり教室や健康ウォークなどを開催し、市民の健康維持、体力増進に一定の効果が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力づくり教室等 参加者 延べ 4,668人</li> <li>・健康ウォーク 参加者 延べ 162人</li> <li>・トレーニングルーム利用者講習会 参加者 159人</li> </ul> <p>※五泉市スポーツ協会 総合型クラブ ヴィガ主催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室等 参加者 延べ 6,993人</li> </ul>
30	スポーツ大会開催事業 【スポーツ推進課】		1,026,300	<p>【目的】 市民の誰もが気軽に参加できる大会を開催することにより、運動への関心を高めるとともに、市民の運動習慣の定着及び競技スポーツの振興を図る。</p> <p>【成果】 スポーツレクリエーション大会等の開催により、スポーツ活動への関心を高め、運動習慣の定着を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツレクリエーション大会 参加者 1,025人</li> <li>・元且マラソン大会 参加者 159人</li> </ul>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明												
31	スポーツ競技者育成事業 【スポーツ推進課】		1,400,000	<p>【目的】 競技水準向上のためにジュニア選手の育成や強化を図り、スポーツ活動への関心を高めるとともに支援を行う。また、全国大会・ブロック大会等の出場者を支援する。</p> <p>【成果】 バドミントン競技において、ジュニア層の育成強化を図った。また、各種スポーツ、文化活動に関わる全国大会及びブロック大会等に、県代表として出場する選手等に奨励費の助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニア選手育成・強化事業費 400,000円</li> <li>・各種大会奨励費支給事業費 1,000,000円</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">スポーツ部門</td> <td style="text-align: center;">文化部門</td> </tr> <tr> <td>ブロック大会</td> <td>個人 22件、団体 4件</td> <td>個人 0件、団体 0件</td> </tr> <tr> <td>全国大会</td> <td>個人 26件、団体 3件</td> <td>個人 4件、団体 0件</td> </tr> <tr> <td>国際大会</td> <td>個人 4件、団体 0件</td> <td>個人 2件、団体 0件</td> </tr> </table>		スポーツ部門	文化部門	ブロック大会	個人 22件、団体 4件	個人 0件、団体 0件	全国大会	個人 26件、団体 3件	個人 4件、団体 0件	国際大会	個人 4件、団体 0件	個人 2件、団体 0件
	スポーツ部門	文化部門														
ブロック大会	個人 22件、団体 4件	個人 0件、団体 0件														
全国大会	個人 26件、団体 3件	個人 4件、団体 0件														
国際大会	個人 4件、団体 0件	個人 2件、団体 0件														
32	スポーツ推進委員育成事業 【スポーツ推進課】		1,108,080	<p>【目的】 スポーツ推進委員の運動指導者としての資質の向上を図り、より多くの市民が、スポーツに親しめるようスポーツ教室等の内容をより充実したものにする。</p> <p>【成果】 スポーツ推進委員の指導力向上のための自主運営研修会を開催するとともに、県、下越地区スポーツ推進委員協議会等主催の研修会に参加し、委員としての資質向上を図った。また、委員が企画、運営する健康増進・体力づくり事業の内容の充実を図った。</p>												
33	体育団体育成支援事業 【スポーツ推進課】		5,151,600	<p>【目的】 五泉市スポーツ協会を始めとする体育団体等を支援し、スポーツ人口の増加と青少年の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 五泉市スポーツ協会等の活動を活性化するため、競技団体等が主催する各種スポーツ大会の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯スポーツ振興事業補助金 750,000円 (五泉市女子バレーボール大会、五泉地区高校野球強化親善招待試合、五泉市陸上競技選手権大会)</li> <li>・青少年スポーツ育成事業補助金 200,000円 (五泉市少年野球大会、五泉市阿賀町少年野球新人大会、五泉市親善ミニバスケットボール大会)</li> <li>・五泉市スポーツ協会助成金 4,200,000円</li> </ul>												
34	(総合戦略)五泉ライド事業 【スポーツ推進課】		617,000	<p>【目的】 ライド(順位を競わないサイクリング)大会を支援し、交流人口の拡大や地域の活性化を図る。</p> <p>【成果】 大会を実施する清流の里ごせんライド実行委員会の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会名 清流の里ごせんライド2019</li> <li>・実施日 令和元年6月9日(日)</li> <li>・参加者 選手221人、ボランティア等スタッフ約120人</li> <li>・実行委員会 18回</li> <li>・補助金 617,000円</li> </ul>												

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
35	(総合戦略)合宿誘致促進事業 【スポーツ推進課】		378,651	<p>【目的】 県内外の大学等の部活動やサークル活動を行う団体を誘致し、交流人口の拡大や地域の活性化を図る。</p> <p>【成果】 旅行会社や大学等への誘致活動を行い、3団体を誘致した。 合宿誘致促進事業補助金 297,000円 ・那須拓陽高校バドミントン部 7月27日(土)～30日(火)3泊4日 33人 ・日本大学医学部準硬式野球部 8月2日(金)～5日(月)3泊4日 22人 ・大成高校野球部 8月5日(月)～10日(土)5泊6日 27人</p>
36	総合会館改修事業 【スポーツ推進課】	拡充	27,410,200	<p>【目的】 利用者が安全で安心して利用できるように総合会館の設備等を改修する。</p> <p>【成果】 総合会館の設備改修工事を行った。 ・各技館空調設備工事 ・中ホール音響設備更新工事</p>
37	体育施設管理運営事業 【スポーツ推進課】	拡充	88,899,075	<p>【目的】 各種スポーツ活動の拠点施設として、利用者が安全で安心して利用できるように施設の管理運営と整備を行う。</p> <p>【成果】 維持管理等の各種業務委託、施設修繕・整備工事を行った。 ・市営野球場整備工事 ・村松武道館剣道場LED器具取替工事</p>
38	芸術・文化市民発表事業 【生涯学習課】		2,489,678	<p>【目的】 芸術や文化活動の成果発表の場、また、鑑賞機会を提供し、市民の創造的な芸術や文化活動の一層の推進を図る。</p> <p>【成果】 関係団体と連携し、市民が芸術文化活動を楽しめる発表の場の提供に努めた。長年、五泉会場と村松会場に分かれていた芸能祭を統一して開催した。 ・市美術展覧会 出展作品 303点 来場者 4,317人 ・市民音楽祭 出演団体 11団体 来場者 318人 ・市民芸能祭 出演団体 23団体 来場者 565人</p>
39	芸術・文化鑑賞事業 【生涯学習課】		2,325,513	<p>【目的】 市民の芸術文化に対する関心を高めるために、優れた芸術文化にふれる機会の充実を図る。</p> <p>【成果】 関係団体と連携し、芸術文化にふれる機会の提供に努めた。 ・さくらんど吹奏楽の夕べ 入場者 1,065人 ・サロンコンサート 入場者 142人 ・ベーゼンドルファーピアノコンサート 入場者 271人 ・TOKI弦楽四重奏団2019コンサート 入場者 210人</p>
40	図書貸し出し事業 【図書館】		56,493,983	<p>【目的】 図書館資料の利用促進を図り、市民の教養と文化及び余暇利用の向上に役立てる。</p> <p>【成果】 ・購入資料 図書 4,970冊(五泉 3,396冊、村松 1,574冊) 雑誌 75タイトル(五泉 47タイトル、村松 28タイトル) 視聴覚資料 59点 ・利用状況 貸出者 48,002人 貸出点数(団体含む) 198,000点 蔵書回転率(貸出点数/蔵書点数) 90.5%(198,000点/218,781点) 登録率(個人登録者/管内人口) 44.8%(21,460人/47,915人)</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
41	読書推進事業 【図書館】	新規	5,558,152	<p>【目的】 子どもの読書意欲の向上に資するため、読書ボランティアの育成及び強化を図り、読書環境を整える。また、学校に司書を派遣することにより、公共図書館と学校図書館の連携を図り、利用促進に努める。</p> <p>【成果】 ・絵本の読み聞かせ講座(初級) 2回 受講者 延べ 47人 ・絵本の読み聞かせ講座(中級) 3回 受講者 延べ 41人 ・読書ボランティア 3グループ 会員合計 29人 ・おはなし会参加者 延べ 4,289人 ・小学生以下1人当たりの図書貸出 5.7点 ・中学生1人当たりの図書貸出 2.1点 ・市内小学校 9校 派遣司書 2人 ・市内中学校 4校 派遣司書 1人 ・小・中学校図書館教育担当等研修会 1回 参加者 18人 ・絵本プレゼント 484冊</p>
42	文化財保護・保存事業 【生涯学習課】		1,632,734	<p>【目的】 郷土の自然や歴史、文化財は後世に伝え残さなければいけない財産である。これらを適切に保存するとともに、一般に公開するなどして市民の文化財に対する関心を高める。</p> <p>【成果】 新指定文化財を追加したパンフレットを作成し、市内の文化財について周知を図るとともに、保護意識の醸成を促進した。 文化財 国指定 1件 県指定 6件 市指定 35件 国登録 19件</p>
43	発掘調査事業 【生涯学習課】		2,276,128	<p>【目的】 遺跡指定区域において、開発行為により埋蔵文化財が破壊されることを防ぐため調査を実施し、必要に応じて発掘調査による記録保存を行う。</p> <p>【成果】 遺跡の有無を確認する調査を実施した。 別所地区圃場整備事業に伴う確認調査 対象面積 約300,000㎡ その他開発に伴う確認調査 対象面積 約 2,000㎡</p>
44	社会参加促進事業 【高齢福祉課】		704,549	<p>【目的】 高齢者の閉じこもりを防止するために、乗合タクシー「さくら号」回数券の一部助成や、老人クラブ等の外出支援として福祉バスを活用する。</p> <p>【成果】 乗合タクシー「さくら号」回数券一部助成 749枚</p>
45	生きがい促進事業 【高齢福祉課】		8,730,798 397,007 2,030,240 750,000	<p>【目的】 敬老会や金婚式を開催するとともに、社会福祉協議会が行う一人暮らし高齢者招待事業に助成することで、高齢者の長寿を祝い、高齢者同士の交流や生きがいを促進する。</p> <p>【成果】 敬老会(五泉地域 1回 村松地域 2回) 対象者 7,672人 参加者 1,693人 参加率 22.1% 金婚式 参加者29組 老人クラブ育成支援及び助成 老人クラブ 31団体 一人暮らし高齢者の招待事業 参加者 385人</p>
46	いきいきシニアプラザむらまつ運営管理事業 【高齢福祉課】		1,299,639	<p>【目的】 村松地域で介護予防事業を行い、高齢者が集う場としての施設の管理運営を行う。</p> <p>【成果】 来場者延べ 1,235人</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
47	老人福祉センター 維持管理事業 【高齢福祉課】		19,997,241	<p>【目的】 高齢者が生きがいを持って生活できるよう、交流やレクリエーション、趣味活動の場を提供する。</p> <p>【成果】 利用状況 老人福祉センター翠泉園 9,652人 村松老人福祉センター 14,169人 合計 23,821人</p>
48	馬下保養センター 運営管理事業 【高齢福祉課】		56,315,971	<p>【目的】 市民の憩いと世代を超えた交流の場として、温泉保養施設の管理運営を行う。</p> <p>【成果】 入館者 大人38,565人 子供 1,030人 回数券1,603人 合計 41,198人</p>
49	シルバー人材セン ター支援事業 【高齢福祉課】		14,100,000	<p>【目的】 シルバー人材センターの運営費を助成することにより、高齢者の活躍の場の確保や生きがいづくりを支援する。</p> <p>【成果】 会員 666人 受託 6,585件</p>
50	障害児通所支援事 業 【こども課】		89,030,026	<p>【目的】 障がい児が地域で自立した日常生活、社会生活を送ることができるよう、児童発達支援や放課後等デイサービスへの通所支援を実施する。</p> <p>【成果】 ・児童発達支援利用者 5人 ・医療型児童発達支援利用者 1人 ・放課後等デイサービス利用者 70人 ・計画相談支援者 76人</p>
51	育成医療費助成事 業 【こども課】		1,362,072	<p>【目的】 身体に障がいがある児童又は放置すると障がいを残す恐れのある疾患をもつ児童を対象に、指定自立支援医療機関で治療した医療費の一部を助成し、児童の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 給付実数 入院 13人 入院外 15人(重複 9人) 給付延べ 入院 16件 入院外 45件 疾患別 内臓障害 8人 肢体不自由 10人 その他 12人(重複 12人)</p>
52	障害福祉サービ ス給付事業 【健康福祉課】		822,984,005	<p>【目的】 障がい者等に障害福祉サービスを給付することにより、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・訪問系サービス給付(居宅介護、行動援護等)795件 ・日中活動系サービス給付(生活介護、自立訓練等)及び居宅系サービス給付(施設入所支援、共同生活援助等)5,212件 ・相談支援サービス給付(サービス等利用計画及びモニタリング給付件数)1,300件 ・身体障害者補装具給付 購入47件 修理39件</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
53	障害者地域生活支援サービス費等給付事業 【健康福祉課】		27,848,792	<p>【目的】 障がい者等にその人の状況やニーズに応じた地域生活支援サービスを給付することにより、地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移動支援サービス 57人</li> <li>・日中一時支援サービス 40人</li> <li>・日常生活用具給付 1,083件</li> <li>・訪問入浴サービス 3人</li> <li>・更生訓練費 19人</li> <li>・コミュニケーション支援事業 3件</li> </ul>
54	障害者地域活動支援センター事業 【健康福祉課】		45,237,936	<p>【目的】 創作的活動・生産活動の機会の提供、社会との交流の促進を図る事業を実施するとともに、機能訓練や社会適応訓練などを展開することにより、障がい者(児)の自立と社会参加を図る。</p> <p>【成果】 障害者地域活動支援センター(1日当りの利用人数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あさひの家(I型) 18人</li> <li>・てらざわ(II型) 13人</li> <li>・虹工房、さくらの里(III型) 45人</li> </ul>
55	障がい者基幹相談支援センター事業 【健康福祉課】		19,683,014	<p>【目的】 障がいのある人やその家族等に対し、必要な情報提供や各種機関の紹介、障害福祉サービス利用援助等の支援やカウンセリング等を総合的に行うための中核的な役割を担う。</p> <p>【成果】 障がい者基幹相談支援センター相談 延べ 2,331件 相談者数 435人</p>

安心の泉 ～信頼あふれる 安心のまち～

番号	事務事業名	区分	決算額 (円)	事業の概要及び成果説明
56	妊婦健康診査事業 【こども課】		24,489,621	<p>【目的】 妊婦健康診査や通院費等の助成により、経済的負担の軽減を図り、妊娠期を健全に過ごして安心して出産できるように支援する。</p> <p>【成果】 妊婦健康診査助成件数 延べ 2,551件 妊婦健診通院費助成券交付者数 246人 妊婦歯科健診受診者数 72人</p>
57	(総合戦略)不妊治療助成事業 【こども課】		7,425,268	<p>【目的】 妊娠を望む夫婦に不妊治療(一般不妊治療及び特定不妊治療)に要する費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図り、妊娠できるように支援する。</p> <p>【成果】 不妊治療助成者 33人 延べ 66件(治療後妊娠割合30.3%)</p>
58	(総合戦略)妊産婦医療費助成事業 【こども課】		8,634,690	<p>【目的】 妊産婦の医療費やインフルエンザ予防接種費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図り、疾病の早期発見・早期治療を推進し、健康の保持増進を図る。</p> <p>【成果】 妊婦医療費受給者 248人 妊婦インフルエンザ予防接種助成件数 44件</p>
59	乳児家庭訪問事業 【こども課】		1,910,860	<p>【目的】 新生児及び生後2か月～3か月並びに7か月頃の赤ちゃんのいる世帯を、助産師や保健師、母子保健推進員が訪問し、相談や保健指導を実施することで、安心して子育てできるように支援する。また、養育支援訪問により、育児不安の大きい産婦の不安の軽減を図る。</p> <p>【成果】 新生児訪問実施率 99% 母子保健推進員訪問実施率 95.5% 保健師・助産師・母子保健推進員訪問件数合計 591件 養育支援訪問実施数 実人数 53人 延べ人数 116人</p>
60	養育医療費助成事業 【こども課】		2,568,002	<p>【目的】 出生時の体重が2,000g以下又は一定の症状を有する乳児に対し、指定養育医療機関において入院治療が必要と認めた場合に医療費の一部を助成し、児童の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 給付申請者数 9人 助成者数 7人 助成延べ件数 17件 助成延べ入院日数 341日 出生時体重 1,000g以下 1人 1,500g以下 3人 2,000g以下 4人 2,500g以下 1人 2,501g以上 0人</p>
61	乳幼児健康診査事業 【こども課】		6,899,687	<p>【目的】 乳幼児健康診査を実施し、発育・発達の確認や疾病の早期発見・早期治療を推進するとともに、支援の必要な子どもに対しフォローアップ教室を実施することで、子どもの状態に合わせた心身の健全な発達を促す。 産後1か月母子健康診査費について、母子合せて10,000円を上限に助成することで、母子の心身の健康促進及び子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【成果】 4か月児健診受診率 99.5% 10か月児健診受診率 99.1% 1歳6か月児健診受診率 98.7% 3歳児健診受診率 96.1% 股関節脱臼検診受診率 73.6% フォローアップ教室 24回 延べ 167人 産後1か月母子健康診査費助成者 母 173人 子 169人</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
62	むし歯予防事業 【こども課】		3,899,962	<p>【目的】 子どもの歯科健診を実施し、むし歯の早期発見、早期治療を行うとともに、歯科健康教育やフッ化物塗布等によりむし歯予防を推進する。</p> <p>【成果】 ・フッ化物塗布実施率 61.5% ・フッ化物洗口実施率 98.4% (保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校で実施) ・歯科保健巡回指導 1,291人 (保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校で実施) ・12歳児平均むし歯本数 0.22本</p>
63	子育て世代包括支援センター運営事業 【こども課】	新規	4,400,902	<p>【目的】 保健師、助産師を配置し、妊娠期から子育て期における各種相談に応じるとともに、学校や園、児童相談所等関係機関との連携により、母子保健及び子育て支援の推進を図る。 出産時に妊婦を優先的に病院まで送る、出産サポートタクシーをタクシー事業者に配置することにより、妊婦の不安の軽減を図る。</p> <p>【成果】 産前・産後サポート事業 マタニティセミナー 延べ 70人 ママ♡サロン 延べ 182人 のびのび子育てセミナー 98人 新米ママの育児セミナー 延べ 225人 ふたごちゃん倶楽部 延べ 23組 産後ケア事業 訪問型 2人 来所型 19人 宿泊型 2人 電話や来所による相談支援 延べ 122人 出産サポートタクシー事業 登録妊婦数 市民 143人 里帰り 41人 移送妊婦数 市民 6人 里帰り 2人</p>
64	子ども・子育て支援事業 【こども課】	新規	3,645,324	<p>【目的】 保育の質と量を確保するための計画である第1期(平成27～令和元年度)五泉市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の確認をするとともに、第2期計画(令和2～6年度)を策定する。</p> <p>【成果】 ・子ども・子育て会議の開催 4回 ・第2期計画策定業務委託 1,688,500円</p>
65	公立保育園施設営繕・整備事業 【こども課】	新規	7,380,154	<p>【目的】 保育園施設の適正な維持管理及び施設整備を計画的に実施する。</p> <p>【成果】 ・保育園幼児用便器取替工事 3園(さくら, こばと, 大蒲原保育園)</p>
66	公立認定こども園開設準備事業 【学校教育課】 ※令和2年度 こども課所管	新規	2,701,304	<p>【目的】 村松第1保育園と村松幼稚園を統合し、令和2年度に公立認定こども園を開設する。</p> <p>【成果】 必要な備品等の調達及び関係例規の整備等を行うとともに、新園の教育・保育の内容について保護者等への説明会を実施した。 令和2年4月、「村松こども園」開園。</p>
67	私立保育園支援事業 【こども課】		488,179,269	<p>【目的】 子ども・子育て支援新制度の確認を受けた民間保育施設と連携して、保護者の子育てと就労の両立を図るため、保育園運営費や未満児保育等の特別保育への支援を行う。</p> <p>【成果】 ・私立保育所等入園児童数 547人(令和元年10月現在)</p>



番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
68	(総合戦略)放課後児童健全育成事業 【こども課】	拡充	81,451,336	【目的】 保護者が就労等により昼間家にいない小学校1年生～6年生の児童を対象に、子どもの適切な遊びや生活の場を提供し、子どもの健全な育成を図る。 【成果】 登録児童 540人(令和元年5月現在) ・冷房設置工事(あわしま学童)
69	(総合戦略)病児保育運営事業 【こども課】	拡充	15,637,847	【目的】 保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上を図るため、病気又は病気の回復期にある児童であって保育所等での集団保育が困難な場合等において、一時的にその児童について容体を観察しながら保育を行う病児保育施設への支援を行う。 【成果】 令和元年12月から、五泉中央病院保育棟に移転し、定員を3人から6人に拡充した。 利用者 371人
70	(総合戦略)ファミリーサポートセンター運営事業 【こども課】		2,021,784	【目的】 子どもの預かり等の子育ての援助を行いたい人(提供会員)と、援助を受けたい人(依頼会員)で構成する会員組織(ファミリーサポート)を育成し、地域で子育ての相互援助を行う。 【成果】 ・会員 312人(依頼会員 245人 提供会員 61人 両方会員 6人) ・援助活動件数 404件 提供会員活動 6.6件/人 ・依頼会員延利用時間 576.5時間
71	(総合戦略)子育て支援センター運営事業 【こども課】		27,059,708	【目的】 4歳未満の子どもを持つ保護者が安心して子育てができるよう、子育て支援を行う拠点として4つの子育て支援センターを運営する。 また、五泉市総合保育園子育て支援センターと五泉市村松子育て支援センターの2か所で、通院や冠婚葬祭などで一時的に家庭での保育が困難になった場合のために、一時預かり保育を実施する。 【成果】 ・五泉市子育て支援センター利用者 5,388人 ・五泉市村松子育て支援センター利用者 5,104人 ・五泉市白山子育て支援センター利用者 6,350人 ・五泉市総合保育園子育て支援センター利用者 4,430人 ・子育て講習会開催 51回 1,268人 ・助産師育児相談会開催 16回 160人 ・一時預かり保育利用者 142人
72	児童手当給付事業 【こども課】		647,242,151	【目的】 手当を給付することで、中学校修了前までの児童がいる世帯の生活の安定と、児童の健全な育成を図る。 【成果】 支給年3回 支給児童 延べ 58,420人
73	(総合戦略)ファミリー子育て応援パスポート事業 【こども課】		673,474	【目的】 中学校3年生までの子どもを養育する世帯に、協賛店で割引サービス等が受けられる「ごせんにこパス」を交付することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。 【成果】 協賛店 115店舗 交付世帯数 3,205世帯 交付枚数 5,397枚
74	(総合戦略)子ども医療費助成事業 【こども課】		127,104,464	【目的】 医療費の一部を助成することで、児童の保護者の経済的負担の軽減を図り、児童の健全な育成を図る。 【成果】 対象者 6,250人 助成 76,446件

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
75	ひとり親家庭助成事業 【こども課】		22,924,637	<p>【目的】 ひとり親家庭等の児童及び保護者を対象に医療費助成や交通労災遺児の扶助を行うことで、経済的負担の軽減を図り、生活の安定及び保健の向上、健全な育成を図る。</p> <p>【成果】 医療費助成対象者 合計 838人 340世帯 大人 340人(母 306人 父 33人 養育者 1人) 子ども 498人 医療費助成 10,142件</p>
76	児童扶養手当等支給事業 【こども課】		189,101,970	<p>【目的】 ひとり親家庭等の生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の増進を図るため、手当を支給する。</p> <p>【成果】 受給 289世帯(母 260人 父 28人 養育者 1人) 対象児童 425人</p>
77	児童保護費等給付事業 【こども課】		325,860	<p>【目的】 出産費用の負担が困難な妊婦や生活支援施設に入所している母子に対し、費用を助成することで経済的負担を軽減し自立を支援する。 また、小児慢性特定疾病の児童の保護者に対し、日常生活用具を給付することにより、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【成果】 ・母子生活支援施設入所者 0世帯 ・助産施設利用者 0人 ・小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付者 0人</p>
78	子どもの虐待・DV等防止事業 【こども課】		5,474,605	<p>【目的】 支援体制の強化及び被害者を守るための迅速な保護活動を行うことで、子どもの虐待や配偶者等からの暴力を防止するとともに、子育て支援の充実を図る。</p> <p>【成果】 要保護児童対象 17世帯 34人 1年間の児童虐待通告 44件 養育相談 122件 養育支援訪問 116件 DV相談 7件</p>
79	健康づくり推進事業 【健康福祉課】		5,699,333	<p>【目的】 健康で安心して暮らせるまちづくりのため、市民が健康の保持・増進についての意識を高め、主体的に健康づくりが図れるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・市オリジナルの健康体操「+10きなせやエクササイズ」 出前講座・講習会 15回開催 1,128人参加 各種イベント時に実施 144回開催 1,885人参加 ・ウォーキングロードマップを各施設に配置 ・健康づくり推進協議会 2回開催 ・健康増進計画推進委員会 (※新型コロナウイルス感染症対策のため中止) ・各地域の健康推進委員会による各種健康づくり事業の実施 ・健診周知用ステッカーの作成 ・健康教育用機材(スクリーン、プロジェクター等)の購入 ・自動血圧計、体組成計の購入</p>
80	(総合戦略)ごせんまるごとヘルシーガイドブック事業 【健康福祉課】		51,422	<p>【目的】 「食」という視点に的を絞ったガイドブックを作成し、学生や働き盛りの世代が活用することにより、健康的な食生活が送れるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・高校生向け料理講習会 2回 ・各種イベントにおけるガイドブックの配布(成人式、いずみちゃんフェスタ、農業まつり) 1,050冊</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
81	健康診査等事業 【健康福祉課】		6,386,172	<p>【目的】 市民が健康診査を受けることにより、自身の健康状態を確認し、疾病の早期発見・早期治療に繋げるとともに生活習慣を整え、疾病予防が図れるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・健康診査 16歳～39歳受診者 209人(集団健診 114人 個別健診 95人) その他 受診者 12人(生活保護 11人) ・肝炎ウイルス検診 受診者 205人</p>
82	子ども等予防接種事業 【こども課】		68,756,032	<p>【目的】 乳幼児、児童及び生徒を対象に予防接種を行うことにより、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防を図る。</p> <p>【成果】 定期予防接種率 87.2% 個別予防接種接種者 延べ 13,114人</p>
83	(総合戦略)がん予防事業 【健康福祉課】		61,739,956	<p>【目的】 市民ががん検診を受けることによりがんの早期発見・早期治療に繋げるとともに生活習慣を整え、がん予防が図れるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・がん検診及び結果指導会の実施 子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券事業(国補助) 子宮頸がん、乳がんの無料受診券事業(市単独) ・検診受診者(内クーポン券利用者、無料受診券利用者) 胃がん検診 2,742人 大腸がん検診 4,081人 子宮頸がん検診 1,763人(22人、159人) 乳がん検診 2,230人(35人、1,053人) 肺がん検診 胸部レントゲン検査 4,345人 喀痰検査 242人 胸部CT検査 74人 前立腺がん検診 1,226人 胃がんリスク検診 953人 ・精密検査受診率(精検受診者/要精検者) 胃がん検診 92.1%(105人/114人) 大腸がん検診 75.1%(205人/273人) 子宮頸がん検診 90.0%(18人/20人) 乳がん検診 93.1%(134人/144人) 肺がん検診 98.3%(58人/59人) 前立腺がん検診 83.3%(65人/78人) 胃がんリスク検診 42.4%(161人/380人)</p>
84	成人歯科保健事業 【健康福祉課】		1,409,277	<p>【目的】 健康で安心して暮らせるまちづくりのため、市民が歯や口腔のトラブルを改善し、不自由なく食事ができることで健康的な生活が送れるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・歯科保健推進会議 1回開催 ・お口の健康教室 2回 19人 ・歯周病検診 受診者 356人 ・咀嚼能力、歯周病の検査及び保健指導 4会場 76人</p>
85	後期高齢者健康診査等事業 【健康福祉課】		14,972,644	<p>【目的】 後期高齢者が健康診査を受けることにより、自身の健康状態を確認し、疾病の早期発見・早期治療に繋げるとともに生活習慣を整え、疾病予防が図れるよう支援する。</p> <p>【成果】 ・75歳以上の健康診査及び結果指導会の実施 受診者 1,500人(集団健診 1,328人 個別健診 172人) 結果指導会 70回 参加者 983人 ・後期高齢者歯科健診 受診者 185人</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
86	高齢者等予防接種事業 【健康福祉課】	新規	49,108,178	<p>【目的】 高齢者を対象としたインフルエンザ及び肺炎球菌の予防接種費用を助成することにより、高齢者の経済的負担の軽減を図り、疾病の発生及びまん延を予防する。また、風しん対策として昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に、抗体検査及びワクチン接種を令和元年度から3年間無料で実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザワクチン助成者 60～64歳 17人 65歳以上 10,516人</li> <li>・肺炎球菌ワクチン助成者 法定接種60～64歳 3人 65・70・75・80・85・90・95歳及び100歳以上 641人</li> <li>・風しん抗体検査受診者 583人</li> <li>・風しんワクチン助成者 162人</li> </ul>
87	地域自殺対策緊急強化事業 【健康福祉課】		1,058,650	<p>【目的】 市民がこころの健康に関心を持ち、こころの健康づくりや不調に対する早期対応を図ることで自殺を予防できるよう支援する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺対策推進協議会議 (※新型コロナ感染症対策のため中止)</li> <li>・自殺対策連携調整会議 2回</li> <li>・自殺予防に関する啓発や相談会の実施</li> <li>こころの健康相談会 4回 相談者 9人</li> <li>精神保健福祉相談会 4回 相談者 5人</li> <li>ワンストップ相談会 4回 相談者 12人</li> <li>メンタルヘルス研修会 (※新型コロナ感染症対策のため中止)</li> <li>ゲートキーパー養成研修会 参加者 71人</li> <li>精神保健福祉フォーラム 参加者 75人</li> <li>事業所メンタルヘルス研修会 参加者 45人</li> <li>のぼり旗の掲示、広報記事掲載</li> </ul>
88	食育推進事業 【学校教育課】		831,746	<p>【目的】 市民が、「食」を取り巻く環境に関心をもち、食事を選択する力を身に付け、生涯にわたって健康で心豊かな生活が送れるように食育を推進する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育推進計画に基づく委員会の開催</li> <li>食育推進委員会 2回</li> <li>食育推進検討委員会 3回</li> <li>・郷土料理講習会の実施</li> <li>対象児童・生徒数 505人 (市内小学校8校、中学校2校)</li> <li>・市民給食試食会の実施 参加者数 92人</li> <li>・食育だよりの発行 3回</li> </ul>
89	学校給食運営事業 【学校教育課】		19,677,932 2,239,606	<p>【目的】 小中学校給食の円滑な運営と、より多くの地場農産物を取り入れた安全・安心な学校給食の提供を目的とする。また併せて「生きた教材」である学校給食を通じて、地域社会における食習慣改善への示唆を目的とした食育の推進を図る。</p> <p>【成果】 市内全小中学校での自校式給食の実施 地産地消率(米含む) 53.5%</p>
90	幼稚園給食運営事業 【学校教育課】 ※令和2年度 こども課所管		11,263,396	<p>【目的】 幼稚園給食の円滑な運営と、より多くの地場農産物を取り入れた安全・安心な給食の提供を目的とする。また併せて「生きた教材」である給食を通じて、地域社会における食習慣改善への示唆を目的とした食育の推進を図る。</p> <p>【成果】 市内全幼稚園での自校式給食の実施 地産地消率(米含む) 46.7%</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明																
91	学校給食調理業務委託事業 【学校教育課】		92,423,280 48,278,280	<p>【目的】 民間のノウハウを活用し、より一層の安全・安心・充実を図るとともに、行政のスリム化と定員の適正化を推進する。</p> <p>【成果】 直営を維持する1校（五泉南小学校）を除く全小中学校の給食調理業務を民間委託した。 調理業務民間委託校数 小学校8校、中学校4校</p>																
92	(総合戦略)在宅介護支援センター運営事業 【高齢福祉課】		13,750,000	<p>【目的】 介護予防の推進を図るとともに、身近な相談窓口として高齢者やその家族への相談支援を行う。</p> <p>【成果】 相談件数 2,277件</p>																
93	介護予防推進事業 【高齢福祉課】		159,873,920	<p>【目的】 高齢者ができる限り要介護や要支援状態となることを予防し、住み慣れた地域でいきいきと活動的な在宅生活が続けられるよう、各種介護予防事業を実施する。</p> <p>【成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>・通所型サービスC参加者</td> <td>延</td> <td>972人</td> </tr> <tr> <td>・お茶の間サロン参加者</td> <td>延</td> <td>8,339人</td> </tr> <tr> <td>・ころばん塾等各種体操教室参加者</td> <td>延</td> <td>1,083人</td> </tr> <tr> <td>・認知症サポーター養成講座参加者</td> <td>延</td> <td>333人</td> </tr> </table>	・通所型サービスC参加者	延	972人	・お茶の間サロン参加者	延	8,339人	・ころばん塾等各種体操教室参加者	延	1,083人	・認知症サポーター養成講座参加者	延	333人				
・通所型サービスC参加者	延	972人																		
・お茶の間サロン参加者	延	8,339人																		
・ころばん塾等各種体操教室参加者	延	1,083人																		
・認知症サポーター養成講座参加者	延	333人																		
94	高齢者生活支援事業 【高齢福祉課】		8,565,735	<p>【目的】 高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活ができるよう、緊急通報装置の貸与や雪おろしの助成等、日常生活の各面において個々の状況に応じた支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>・緊急通報装置貸与</td> <td>159人</td> </tr> <tr> <td>・高齢者世帯の雪おろし助成</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>・日常生活用具の給付</td> <td>6件</td> </tr> </table>	・緊急通報装置貸与	159人	・高齢者世帯の雪おろし助成	0件	・日常生活用具の給付	6件										
・緊急通報装置貸与	159人																			
・高齢者世帯の雪おろし助成	0件																			
・日常生活用具の給付	6件																			
95	高齢者支援事業 【高齢福祉課】		24,769,979	<p>【目的】 高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活ができるよう、見守りや状況把握のための訪問、個々の状況に応じたサービスの提供や支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>・食の自立支援事業</td> <td>実数 259人</td> <td>配食延べ</td> <td>16,652食</td> </tr> <tr> <td>・買い物や掃除等軽度生活援助</td> <td></td> <td>利用者延べ</td> <td>1,324人</td> </tr> <tr> <td>・一人暮らし高齢者の見守り等生活安全訪問</td> <td>対象者 76人</td> <td></td> <td>1,377件</td> </tr> <tr> <td>・高齢者等見守りネットワーク加入事業者数</td> <td></td> <td></td> <td>61事業者</td> </tr> </table>	・食の自立支援事業	実数 259人	配食延べ	16,652食	・買い物や掃除等軽度生活援助		利用者延べ	1,324人	・一人暮らし高齢者の見守り等生活安全訪問	対象者 76人		1,377件	・高齢者等見守りネットワーク加入事業者数			61事業者
・食の自立支援事業	実数 259人	配食延べ	16,652食																	
・買い物や掃除等軽度生活援助		利用者延べ	1,324人																	
・一人暮らし高齢者の見守り等生活安全訪問	対象者 76人		1,377件																	
・高齢者等見守りネットワーク加入事業者数			61事業者																	
96	要介護者支援事業 【高齢福祉課】		4,881,910	<p>【目的】 高齢者とその家族が要介護状態になっても住み慣れた地域で安心して在宅生活が続けられるよう、住宅のバリアフリー改修補助や認知症高齢者等の介護保険サービスに上乗せした支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>・高齢者・障害者向け安心住まいの整備補助</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>・訪問理美容サービス利用者</td> <td>47人 延べ 81回</td> </tr> <tr> <td>・認知症高齢者通所介護利用者</td> <td>21人 延べ 364日</td> </tr> <tr> <td>・認知症高齢者短期入所利用者</td> <td>1人 延べ 1日</td> </tr> <tr> <td>・高齢者緊急短期入所利用者</td> <td>1人 延べ 1日</td> </tr> </table>	・高齢者・障害者向け安心住まいの整備補助	12件	・訪問理美容サービス利用者	47人 延べ 81回	・認知症高齢者通所介護利用者	21人 延べ 364日	・認知症高齢者短期入所利用者	1人 延べ 1日	・高齢者緊急短期入所利用者	1人 延べ 1日						
・高齢者・障害者向け安心住まいの整備補助	12件																			
・訪問理美容サービス利用者	47人 延べ 81回																			
・認知症高齢者通所介護利用者	21人 延べ 364日																			
・認知症高齢者短期入所利用者	1人 延べ 1日																			
・高齢者緊急短期入所利用者	1人 延べ 1日																			
97	地域包括支援センター管理運営事業 【高齢福祉課】		3,795,278	<p>【目的】 高齢者に関するあらゆる相談窓口として、五泉地域包括支援センターの管理運営を行う。</p> <p>【成果】 ふらっとカフェ(認知症カフェ) 参加者延べ 1,699人</p>																

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明												
98	地域包括支援センター事業 【高齢福祉課】		45,690,926	<p>【目的】 高齢者の総合相談、虐待防止、地域ケア会議の開催、ネットワークの構築等、地域包括ケアシステムの展開を図る。</p> <p>【成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>・地域包括支援センター</td> <td>相談件数延べ</td> <td>3,419件</td> </tr> <tr> <td>・権利擁護業務</td> <td>成年後見利用相談件数</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>・介護予防ケアマネジメント支援業務</td> <td>ケアプラン作成件数</td> <td>6,184件</td> </tr> <tr> <td>・高齢者虐待対応業務</td> <td>虐待通報相談件数</td> <td>43件</td> </tr> </table>	・地域包括支援センター	相談件数延べ	3,419件	・権利擁護業務	成年後見利用相談件数	11件	・介護予防ケアマネジメント支援業務	ケアプラン作成件数	6,184件	・高齢者虐待対応業務	虐待通報相談件数	43件
・地域包括支援センター	相談件数延べ	3,419件														
・権利擁護業務	成年後見利用相談件数	11件														
・介護予防ケアマネジメント支援業務	ケアプラン作成件数	6,184件														
・高齢者虐待対応業務	虐待通報相談件数	43件														
99	(総合戦略)家族支援事業 【高齢福祉課】		10,253,158	<p>【目的】 介護における心身の悩みや経済的負担を抱える家族に対し、様々なサービスを提供し、在宅介護の継続を支援する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族介護支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>介護者のつどい(2会場でそれぞれ月1回開催) 参加者延べ 253人</li> <li>徘徊高齢者GPS端末貸与者 実数 4人</li> <li>介護用品券給付 実数 31人</li> </ul> </li> <li>・ねたきり老人等介護援助対策事業扶助費 180件</li> </ul>												
100	地域中核病院支援事業 【健康福祉課】	新規	200,000,000	<p>【目的】 地域医療の充実を図り、市民が将来にわたって安定的に医療が受けられるよう「五泉中央病院」建設事業に対して、平成30年度から令和4年度までの5年間に総額10億円を支援する。</p> <p>【成果】 「五泉中央病院」令和2年1月グランドオープン 病床199床 診療科目 18科目・専門治療(生活習慣病・内視鏡・化学療法)センター</p>												
101	(総合戦略)救急医療対策事業 【健康福祉課】		41,048,133	<p>【目的】 救急患者が夜間や休日でも迅速かつ適正な医療が受けられるよう、救急指定病院や五泉市東蒲原郡医師会への助成・委託等により、救急医療体制の充実を図る。また、病院群輪番制病院が行う医療設備整備に助成を行うことにより、地域医療の確保及び充実を図る。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅当番医制事業 受入れ患者 3,504人</li> <li>・広域医療圏病院群輪番制病院 <ul style="list-style-type: none"> <li>南部郷総合病院、北日本脳神経外科病院(～11月30日)</li> <li>五泉中央病院(12月1日～)</li> </ul> </li> <li>・休日夜間救急医療事業 受入れ救急車数 <ul style="list-style-type: none"> <li>南部郷総合病院 335件(うち五泉市 300件)(～11月30日)</li> <li>北日本脳神経外科病院 373件(うち五泉市 242件)(～11月30日)</li> <li>五泉中央病院 326件(うち五泉市 275件)(12月1日～)</li> <li>下越病院 2,111件(うち五泉市 284件)</li> </ul> </li> <li>・市医師会夜間診療所 受診者 608人</li> <li>・病院群輪番制病院設備整備負担金 1,421,210円 ※新潟市へ 新潟白根総合病院(レントゲン検査撮影台外) 下越病院(自動造影剤注入器外)</li> <li>・病院群輪番制病院医療設備補助金 11,625,000円 五泉中央病院(内視鏡ビデオシステム)</li> </ul>												
102	生活困窮者自立支援事業 【健康福祉課】		12,257,520	<p>【目的】 生活保護に至る前の生活困窮者の自立支援策の強化を図るため、自立相談支援事業、住居確保給付金、家計相談支援事業などにより、自立を促進する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 147件</li> <li>・住居確保給付金支給件数 0件</li> <li>・家計相談支援事業件数 2件</li> </ul>												

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
103	(総合戦略)特定健康診査等事業 【市民課】		27,907,209	<p>【目的】 健康で安心して暮らせるまちづくりのため特定健診を実施し、対象者の生活習慣病対策を推進する。 「五泉市特定健康診査等実施計画(第3期)」に基づき、受診率の向上を図る。</p> <p>【成果】 特定健診受診者 3,458人 (集団健診 1,966人 個別健診 540人 ドック782人 診察情報 153人 事業者健診 17人) 特定健診受診率 42.6%(市集計値)</p>
104	保健衛生普及事業 【市民課】		1,544,746	<p>【目的】 医療費適正化のため、定期的に医療費通知を行うことで、被保険者の医療費に対する認識を深め、適正受診に導く。</p> <p>【成果】 医療費通知 3回(4・7・2月)送付 18,725通 ジェネリック医薬品差額通知 2回(11・3月)送付 564通</p>
105	健康づくり事業 【市民課】		24,546,378	<p>【目的】 国民健康保険の被保険者の健康保持と疾病の早期発見のため、人間ドック・脳ドックに対して費用の助成を行うことで、受診を促進する(費用の3/4以内で上限25,000円)。</p> <p>【成果】 人間ドック委託料 23,279,380円 (人間ドック 889件 脳ドック 46件) 人間ドック受診費用助成金 1,244,455円 (人間ドック 47件 脳ドック 3件)</p>
106	まちぐるみの健康づくり事業 【市民課】		788,570	<p>【目的】 住民と共に健康づくりを推進するため、地域健康推進委員会の組織作りを目指すとともに、組織に対し財政的な助成を行う。</p> <p>【成果】 地域健康推進委員会6団体に助成を行った。</p>
107	(総合戦略)特定健康診査受診対策事業 【市民課】	新規	340,090	<p>【目的】 国民健康保険加入者の健康意識の定着と健康づくりに取組む人の拡大を促進し、特定健康診査等の受診率向上を図る。</p> <p>【成果】 特定健診の受診者を対象に、「健康ポイントチャレンジ」を実施した。健康に関するイベントの参加やウォーキング、禁煙などの取組みに応じてポイントを付与し、100ポイント達成者の中から抽選で賞品をプレゼントした。また、健康に関するアンケートも同時に実施した。</p> <p>応募者 61人 「取り組みにより健康について意識するようになった」と回答 75%</p>
108	国保保健指導事業 【市民課】		3,288,335	<p>【目的】 特定健診未受診者の健康意識と実施率向上のため、59歳までの国保被保険者のうち3年以上特定健診を受診していない人に対し、栄養士が家庭訪問により受診勧奨を行う。</p> <p>【成果】 訪問による受診勧奨者 543人 うち特定健診受診者 33人</p>
109	後期高齢者人間ドック助成事業 【市民課】		1,060,000	<p>【目的】 後期高齢者医療の被保険者の健康の増進と、安心して生活が送れるように人間ドック受診に対して助成を行うことで、受診を促進する(費用に対して上限10,000円)。</p> <p>【成果】 人間ドック助成件数 106件</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
110	環境保全啓発事業 【環境保全課】		446,552	<p>【目的】 市民に対し、五泉市環境基本計画に基づく循環型社会の構築と豊かな自然環境の維持・継承についての理解を求め、環境保全に対する意識を高める。</p> <p>【成果】 ・環境に関する啓発事業 市内小学校4年生を対象に環境に関するポスターの募集・表彰・展示 ・自然環境の保全 菅名岳郷土の森散策道の維持管理 299,200円</p>
111	水環境保全事業 【環境保全課】		1,433,300	<p>【目的】 五泉市の誇る清流や豊富で良質な地下水は、市民が共有する貴重な財産であり、地域固有の資源でもある。「湧水・清流のまちづくり」の視点から良好な水環境を保全する。</p> <p>【成果】 ・地下水・湧水水質調査 935,000円 調査箇所 地下水 2カ所(南公園、粟島公園) 湧水 3カ所(吉清水、胴腹清水、どばしっこ清水) 調査結果 地下水(カドミウム外30項目)⇒すべて基準値以下 湧水(一般細菌、大腸菌外13項目)⇒すべて基準値以下 ・放射性物質測定調査 498,300円 調査箇所 河川水 2カ所(能代川、早出川) 地下水 3カ所(吉清水、どばしっこ清水、粟島公園) 土壌 3カ所(村松公園、南公園、粟島公園) 調査結果 ヨウ素、セシウム134、セシウム137⇒検出せず</p>
112	地球温暖化防止事業 【環境保全課】		2,373,219	<p>【目的】 市の事務事業全般において、地球温暖化防止施策を率先的に推進するとともに、地域における省エネ等の地球温暖化防止の意識向上を図る。</p> <p>【成果】 ・住宅用省エネ設備等設置費補助金 補助内容 太陽光 システム1kw当たり5万円(上限20万円) エネファーム 設置費用の20% (上限20万円) 補助実績 太陽光 1件 200,000円 エネファーム 2件 400,000円 ・電気自動車等充電設備の運用(平成27年9月～) 急速充電設備 2基(市役所、村松支所) 普通充電設備 2基(馬下保養センター、さくらんど温泉) 利用状況 計 1,145回/4基 (市役所 836回 支所 246回 馬下保養センター 2回 さくらんど温泉 61回) ・省エネルギー、新エネルギーの普及啓発 各種講習会等 9回 参加者 延べ 359人</p>
113	配水管更新事業 【上下水道局】		458,912,700	<p>【目的】 災害に強い水道施設を構築するため、石綿管等老朽管の更新及び管網の整備を行う。</p> <p>【成果】 ・配水管布設工事 L=5.67km 内訳 新設 L=0.72km 更新 L=4.26km 仮設 L=0.69km</p>
114	配水池増設事業 【上下水道局】		4,774,719	<p>【目的】 災害に対する耐震性と貯水量を確保するため、配水池の整備を行う。</p> <p>【成果】 ・東部配水池取付道路立木等物件補償、用地購入</p>
115	水源増設事業 【上下水道局】		13,097,700	<p>【目的】 老朽化した井戸の代替を確保するため、水源を増設する。</p> <p>【成果】 ・五泉第9水源施設整備詳細設計委託</p>



番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
116	浄水場施設整備・更新事業 【上下水道局】		420,947,720	<p>【目的】 災害に強い水道施設を構築するため、老朽化した浄水場施設を更新する。</p> <p>【成果】 ・五泉浄水場管理棟改修工事 ・東部浄水場官舎建築工事実施設計委託 ・村松浄水場送水ポンプ室更新工事 ポンプ室：RC造 A=160㎡ 送水ポンプ：N=4台 電気設備：N=1式</p>
117	雨水管渠整備事業 【上下水道局】		6,457,320	<p>【目的】 降雨時における生命・財産を守るため、雨水幹線の整備を促進し、浸水被害の低減を図る。</p> <p>【成果】 横町・白山雨水幹線実施設計業務委託 修繕・改築計画：L=1.62km 詳細設計：L=0.11km</p>
118	交通安全啓発事業 【環境保全課】		7,688,850	<p>【目的】 交通安全啓発活動や園児・児童・高齢者等年代にあった交通安全教室を開催し、交通ルール・マナーの向上を図り、交通事故防止に繋げる。</p> <p>【成果】 ・交通安全教室(お茶の間サロン含む)33回 参加者 延べ 2,560人 ・市内小学校6年生対象自転車交通安全教室(五泉中央自動車学校) 10月24日、10月31日開催 参加者 378人 ・交通事故(人身事故)発生 56件 負傷者 65人 死亡事故1件・死者1人 ・高齢者運転免許証自主返納者支援事業申請者 197人</p>
119	(総合戦略)防犯等対策事業 【総務課】		503,422	<p>【目的】 防犯関係団体が実施する防犯活動を支援し、地域と行政が一体となった防犯活動を推進する。 また、防犯カメラの設置及び維持管理を行い、犯罪抑止に寄与する。</p> <p>【成果】 ・防犯組合連合会への負担金支出 ・防犯カメラ維持管理 五泉駅南側 4台 北五泉駅周辺 4台</p>
120	防犯灯整備・維持事業 【総務課】		38,191,177	<p>【目的】 地域の安全を確保するため、市が管理する集落間の防犯灯の新設及び維持管理を行う。また、町内会等で管理する防犯灯の電気料を負担する。 環境負荷軽減のため、町内会が行う防犯灯のLED化に対して助成を行う。</p> <p>【成果】 ・市管理防犯灯の維持管理 ・町内会管理防犯灯の電気料負担 ・防犯灯LED化助成件数 新設 26灯 取替 425灯</p>
121	(総合戦略)除雪事業 【都市整備課】		150,905,298	<p>【目的】 冬期間における道路交通の確保を図り、快適な住環境を作るため、除雪体制を維持する。</p> <p>【成果】 除雪体制 市保有車 33台 リース車 9台 借上車 67台 計 109台</p>
122	雪寒地域道路整備事業 【都市整備課】		159,262,400	<p>【目的】 冬期間における道路交通の確保を図り、快適な住環境を作るため、消雪パイプの増設及び維持に努める。</p> <p>【成果】 散水管布設 7件 延長 2,848m 削井 2件</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
123	【緑越】雪寒地域道路整備事業 【都市整備課】		35,964,500	【目的】 冬期間における道路交通の確保を図り、快適な住環境を作るため、消雪パイプの増設及び維持に努める。 【成果】 散水管布設 1件 延長 794m
124	耐震性防火水槽等整備事業 【消防本部】		20,807,240	【目的】 火災による被害を最小限に抑えるため防火水槽を整備し、消防水利の充足率を高める。 【成果】 消防水利の基準に基づく消火栓の設置が困難な地域に、耐震性防火水槽1基の設置等を行い整備を図った。
125	消火栓整備事業 【消防本部】		24,584,999	【目的】 火災による被害を最小限に抑えるため消火栓を整備し、消防水利の充足率を高め、かつ、消防水利の適切な維持管理に努める。 【成果】 消火栓新設10基、移設2基、修理3基等の整備を行った。
126	消防団施設等整備管理事業 【消防本部】		15,421,640	【目的】 老朽化した消防器具置場とホース乾燥施設を計画的に更新することにより、消防団の機能向上を図る。 【成果】 消防器具置場2棟の建て替えにより、小型動力ポンプ積載車及び防災資材の備蓄等、防災施設としての機能の向上が図られた。また、ホース乾燥柱4基の新設により、団員の労力の軽減及び安全性の向上が図られた。
127	小型動力ポンプ整備事業 【消防本部】		6,912,000	【目的】 計画的に老朽化した小型動力ポンプを更新し、地域防災力の向上を図る。 【成果】 老朽化した小型動力ポンプを4台更新することで、地域防災力の向上が図られた。
128	(総合戦略) 救急救助活動業務 【消防本部】		4,081,482	【目的】 救急、救助活動に係る経費及び、その活動を円滑に行えるよう管理する。 【成果】 救急救助現場で使用する資器材の保守点検を行うことで、機械器具の不具合の発生を防ぐとともに、現場活動が円滑に行われた。
129	(総合戦略) 救急隊員育成事業 【消防本部】	拡充	3,788,472	【目的】 各種救急事故から市民の生命、身体を守るため救急隊員の資質向上を図り、高度な救急活動を行うことにより、救命率の向上を図る。 【成果】 新規に救急救命士1名を養成出来、人的増強が図られた。 救急救命士に対する研修及び病院実習等を行ったことにより、救命率の向上並びに年々高度化する救急業務への対応能力の向上が図られた。

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
130	(総合戦略)防災関係業務 【総務課】		4,408,885	<p>【目的】 災害等に対し、迅速かつ的確に対応できる体制をつくる。 防災と自助・共助・公助に対する市民の理解度を高め、災害に強い安心して暮らせるまちづくりを推進する。 自主防災組織率アップに向け、防災用資機材購入等に対し助成を行い、組織設立の促進を図る。また、組織の活動に対して助成を行い、組織の活性化を図る。</p> <p>【成果】 ・五泉市防災会議の開催 ・防災出前講座の開催 18回 ・防災組織づくり支援事業補助金交付件数 設立 5団体 活動支援 2団体 ・自主防災組織 新規設立 4組織 合計 97組織 組織率 43.6% ・五泉あんしんメール登録者数 4,441人</p>
131	防災基盤整備事業 【総務課】		20,849,809	<p>【目的】 緊急情報を収集し、速やかに市民や関係機関・職員へ伝達するための基盤を整備する。 また、災害時に備え備蓄用の資材・食料等を確保する。</p> <p>【成果】 ・防災行政無線の維持管理 ・河川監視カメラの維持管理 ・全国瞬時警報システム、県防災行政無線の維持管理 ・非常用食料等の備蓄と備品の整備等</p>
132	(総合戦略)水防事業 【都市整備課】		5,111,021	<p>【目的】 水防に対する意識の啓発と知識の普及を図るとともに、水防施設の維持管理に努める。</p> <p>【成果】 ・水防訓練の実施(R元.6.2)参加者236人 ・能代川樋門操作委託 計28箇所</p>
133	河川整備事業 【都市整備課】		6,306,300	<p>【目的】 河川の整備促進により、浸水被害の低減を図る。</p> <p>【成果】 河川工事 2件 延長 68m</p>

ふれあいの泉 ～交流あふれる ふれあい豊かなまち～

番号	事務事業名	区分	決算額 (円)	事業の概要及び成果説明
134	青少年健全育成事業 【生涯学習課】		576,809	<p>【目的】 青少年健全育成関係事業を開催するとともに、関係団体の活動を支援し、青少年の健全育成意識の高揚及び青少年が心身ともにたくましく成長できる環境を整備する。</p> <p>【成果】 市民会議を軸として各地区育成団体とネットワークの充実を図り、情報を共有した。 青少年健全育成団体 5団体 青少年健全育成大会 参加者 107人 ネットワーク関係機関 9機関 ネットワーク会議 参加者56人</p>
135	青少年相談事業 【生涯学習課】		2,233,258	<p>【目的】 青少年育成センターに指導相談員を配置し、青少年及びその保護者を対象に相談活動を行うことにより青少年の健全育成を図る。</p> <p>【成果】 児童・生徒や保護者の相談に対し、適切な指導に努めるとともに、不登校児童等を対象に適応指導教室を開設した。 相談 32件 適応指導教室 学習支援 482件</p>
136	青少年指導員事業 【生涯学習課】		1,302,190	<p>【目的】 青少年を対象に、青少年指導員が街頭指導を行い、非行や問題行動の防止及び早期発見に努める。</p> <p>【成果】 青少年指導員 72人 巡視 210回 延べ 494人</p>
137	市民の国際感覚の育成事業 【総務課】		5,992,000	<p>【目的】 幅広い市民の参加を得て国際交流事業の推進を図るため、国際理解、国際交流の啓発や中学生の海外派遣など、国際交流事業の実施団体に助成を行う。</p> <p>【成果】 市民の国際交流及び国際化の推進を支援するため、五泉市国際交流協会が実施する国際交流活動に助成を行った。</p>

活気の泉 ～賑わいあふれる 活気あるまち～

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
138	(総合戦略)経済活性化推進事業 【商工観光課】		39,304,110	<p>【目的】 商工関係団体と連携して、地域に根ざした商工業活動の活性化を図る。また、市内建築業の振興を図るため住宅関連事業への助成を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五泉商工会議所に委託し、経済講演会、経営セミナー、経済動向調査を行った。              経済講演会 11月11日開催 参加者 116人              商工業経営セミナー 1月17日開催 参加者 129人              経済動向調査報告書を作成 300部</li> <li>・商工関係団体が行う事業に対し補助金を交付した。              小規模企業経営改善普及事業補助金 3,000,000円              村松商工会補助金 7,000,000円</li> <li>・マイホーム建設・リフォーム・五泉産木材を使用した住宅建設の費用に対し助成を行った。              マイホーム等建設支援金 23件 4,500,000円              住宅リフォーム事業補助金 227件 21,043,000円              五泉の木づくり家づくり事業補助金 10件 3,000,000円</li> </ul>
139	(総合戦略)商業活性化支援事業 【商工観光課】		7,468,660	<p>【目的】 商店街の活性化と小売業者の販売拡大のため、各団体が実施する商業活性化事業を支援する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五泉商業協同組合が実施する振興事業及び村松さくらカード会が実施するポイントカード事業に助成を行った。              小売商業振興事業補助金 2,370,000円              さくらカード会ポイントカード事業補助金 2,437,000円</li> <li>・各商店街で管理している街路灯の電気料の一部助成を行った。              商店街等街路灯電気料補助金 748,660円</li> <li>・きなせやまつり実行委員会が実施する事業に対し助成を行った。              きなせやまつり事業補助金 500,000円</li> <li>・商店街の機能維持・強化等の商業基盤施設の整備に対し助成を行った。              商業基盤施設整備事業補助金 1,413,000円</li> </ul>
140	(総合戦略)まちづくり推進事業 【商工観光課】		5,543,240	<p>【目的】 商店街の活性化の拠点として、まちの駅「はーとふる五泉館」を情報発信や地域の交流スペースとして活用し、まちなかの活性化を図る。また、図書館ホールでコンサート等のイベントを実施し、イベントに参加した市民がまちなかを回遊するような仕組みづくりを商店街と連携して実施する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はーとふる五泉館」来場者数 5,274人</li> <li>・まちなか賑わい創造事業委託料(五泉商工会議所へ委託) 1,042,000円              ピアノソロライブ 11月17日開催 来場者 200人              歌謡コンサート 1月12日開催 来場者 200人</li> </ul>
141	(総合戦略)ごせん起業 者応援事業 【商工観光課】		3,700,000	<p>【目的】 市内における起業を積極的に推進し、雇用創出や定住促進を図るため、店舗改修費等の起業支援を行う。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築 2件 2,000,000円</li> <li>・改修 2件 797,000円</li> <li>・賃借料 6件 903,000円</li> </ul>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
142	(総合戦略)工業活性化支援事業 【商工観光課】	新規	1,652,000	<p>【目的】 織物工業協同組合、木材協会及びニット工業協同組合の取り組みを支援し、地場産業の振興を図る。</p> <p>【成果】 工業関係団体が実施した事業に補助を行った。需要拡大のためホームページ増設や、技術研究、人材育成の取組により、産業振興に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絹織物振興事業補助金 900,000円</li> <li>・ニット産地活性化事業補助金 752,000円</li> </ul>
143	(総合戦略)金融対策事業 【商工観光課】		507,823,543	<p>【目的】 市内の中小商工業者の経営の安定と地場産業の育成振興を図り、円滑な資金運用ができるよう金融支援を行う。</p> <p>【成果】 金融機関に資金預託を行い、長期固定で低金利の各種制度資金を市内中小企業者に提供。また、信用保証協会の保証料を補給するとともに、中小企業信用保険法にかかる認定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信用保証料補給金 19,352,228円</li> <li>・景気対策特別借換資金信用保証料補給金 3,193,315円</li> <li>・地方産業育成資金預託金 50,000,000円</li> <li>・市制度資金預託金 159,676,000円</li> <li>・中小企業不況対策特別資金預託金 40,969,000円</li> <li>・景気対策特別借換資金預託金 209,633,000円</li> </ul>
144	(総合戦略)五泉ニット地域ブランド化事業 【商工観光課】		10,030,000	<p>【目的】 五泉ニット工業協同組合が実施する「五泉ニット地域ブランド化事業」を支援する。</p> <p>【成果】 五泉ニット地域ブランド化事業に補助を行った。分科会や技術講習会・講演会による人材育成、PRのためのイベント開催やメディアを活用した情報発信、新商品開発や販路拡大の取組によるニット産地のブランド化促進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>五泉ニット地域ブランド化事業補助金 10,030,000円</li> </ul>
145	ふるさと応援寄附金事業 【企画政策課】	新規	36,423,627	<p>【目的】 寄附金の拡大による歳入の確保、また、寄附額に応じて地元産品を贈呈することで、五泉市及び地元産品の知名度向上に繋げ、販路拡大を図る。また、村松公園桜再生プロジェクトに充当するため、ふるさと納税型クラウドファンディングを実施した。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特産品発注額 32,592,035円</li> <li>・令和元年度寄附金 89,439,888円</li> <li>うち村松公園桜再生プロジェクト応援寄附金 1,236,000円</li> </ul>
146	農林特産品振興事業 【農林課】		26,845,499	<p>【目的】 産地と花のまちをPRし、市の特産農産物の消費拡大を図る。</p> <p>【成果】 各イベントで優良農産物を市内外にPRし、消費拡大に貢献できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チューリップまつり来場者 27,000人</li> <li>・花木まつり来場者 45,000人</li> <li>・さといもまつり来場者 2,500人</li> <li>・農業まつり五泉会場来場者 3,000人</li> <li>・農業まつり村松会場来場者 1,000人</li> </ul>
147	(総合戦略)総合戦略作物(エゴマ)栽培推進事業 【農林課】		121,000	<p>【目的】 エゴマを総合戦略作物と位置づけ、作付面積の拡大、特産品化を目指す。</p> <p>【成果】 新規及び既存の作付けについて助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規(50,000円/10a) 3a 15,000円</li> <li>・既存(20,000円/10a) 53a 106,000円</li> </ul>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
148	園芸作物連作障害実証事業 【農林課】		111,157	<p>【目的】 特産物である里芋は連作障害が起こるため、3年から5年で輪作している。連作が可能となれば、作付け面積の拡大、作業効率の向上などが期待できることから農作物の連作障害を検証する。</p> <p>【成果】 連作2年目の栽培について検証した。慣行区・腐植酸区・ケイ酸カリ区に分けて検証を実施。生育や土壌中の塩類濃度等について試験区間差は大きくなかったが収量は昨年比減少しており、特に慣行区の減少が大きい。連作による影響なのか原因を断定させるためにも、資材の変更等により引き続き実証が必要である。</p>
149	担い手育成事業 【農林課】		56,967,646	<p>【目的】 認定農業者や女性農業者などの担い手を育成・確保し、安定した農業経営の確立を図り「人・農地プラン」及び「農地中間管理事業」を推進する。また、農業団体の組織強化や活動を支援する。</p> <p>【成果】 農業の担い手や女性組織等の活動を支援し、各種農業団体との交流や情報交換、研修等により組織の強化や知識の向上を図ることができた。 また、「農業経営基盤パワーアップ支援事業」により、規模拡大や複合経営を図る担い手に必要な機械・施設の導入を支援することができた。 新規就農者に対しては、「農業次世代人材投資事業」により、独立、自営就農の支援及び経営の安定化に寄与することができた。 ・農業経営基盤パワーアップ支援事業(98件) 46,585,000円 ・農業次世代人材投資事業補助金 (3名) 4,290,406円</p>
150	(総合戦略)五泉で農業やってみ隊支援事業 【農林課】		3,633,287	<p>【目的】 国の「地域おこし協力隊事業」を活用し、受入農家で農業実習を行いながら農業技術や知識を習得する。また、SNS等を活用して五泉市農業の魅力を情報発信し、地域農業の活性化や担い手を確保する。</p> <p>【成果】 受入農家のもとで農業研修を行いながらSNSを活用して研修内容や農産物等の情報発信を行った(R元年度フェイスブック39回投稿)。</p>
151	農業経営安定化推進事業 【農林課】		260,906	<p>【目的】 効率的、安定的な農業経営を図るため、経営基盤強化資金等の借入に対する利子補給を行う。</p> <p>【成果】 生産拡大、営農継続等、意欲的に取り組む農業者等に対し、制度資金の利子補給を行うことにより経費の負担軽減につながった。 ・農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)利子補給対象 14件 ・新潟県農林水産業振興資金(8号資金)利子補給対象 1件</p>
152	農作物生産推進事業 【農林課】	新規	13,723,572	<p>【目的】 良質な農産物生産に向け、水稻や耕作地に適正な防除や有害鳥獣対策への補助を実施し、農作物を病害虫や有害鳥獣などの被害から守り、品質と生産性の向上を図る。また、環境に優しい農業の推進及びマルチを剥がす作業を省くことによる作業効率化を図るため、生分解性マルチを活用した場合の農作物への影響の検証を行う。</p> <p>【成果】 ・水稻病害虫発生予察調査：6回実施 ・河川堤防等の草木除去の取り組み：実施面積159,130㎡ 定期的な予察や効果的な防除を実施し、斑点米の抑制に努めた。(斑点米発生率0.24%) ・猿害対策等事業補助金：17件 520,000円 電気柵設置、追払い花火購入等に補助することにより農作物の被害防除につながった。 ・水稻防除用無人ヘリコプター導入助成：1機 2,765,000円 保証期間終了による無人ヘリコプター入換え導入費に対し助成することにより、水稻病害虫防除の実施体制の強化を図った。 ・生分解性マルチの検証(新規：原材料費 150,469円) さといも・オクラ・枝豆等、9品種、17箇所を検証を実施。ほとんどの作物が慣行栽培と比べ生育・収穫量に影響が見られない中、さといもに関しては生育・収穫量に差が見られる箇所があった。</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
153	数量調整円滑化推進事業 【農林課】		12,001,559	<p>【目的】 国の経営所得安定対策等を有効に活用し、需要に応じた水稻や戦略作物等の生産拡大に取り組み、米穀の需給及び価格の安定と農業経営の安定を図る。</p> <p>【成果】 ・主食用米作付面積 3,519.8ha (前年比102%) ・新規需要米作付面積 121.7ha (前年比79%) ・加工用米対象面積 91.3ha (前年比22%) ・備蓄米対象面積 314.8ha (前年比13,282%) 新規需要米作付面積、加工用米対象面積がH30実績より減少する一方で、県優先枠の拡大や農業者別結び付け要件の廃止等の影響により、備蓄用米の面積は大幅な増加となった。</p>
154	(総合戦略)数量調整円滑化推進事業 【農林課】		7,286,000	<p>【目的】 需要に応じた水稻の生産及び園芸作物生産の拡大に取り組み、農家所得の向上を図るため、支援を行う。</p> <p>【成果】 園芸作物生産のための機械や出荷資材等に対し助成を行った。 ・省力化・共同化推進施設等整備事業 864,000円 ・流通促進対策事業 2,589,000円 ・地域振興作物生産拡大促進事業 2,276,000円 ・園芸作物試験展示園設置事業 400,000円 ・経営所得安定対策等推進活動支援事業 150,000円 ・廃プラ・廃ビ等処理支援事業 409,000円 ・飼料用米多収品種導入支援事業 598,000円</p>
155	農業基盤整備事業 【農林課】		120,757,757	<p>【目的】 県営、団体営で整備された農業用施設に係る債務負担の償還を行うとともに、農業基盤及び農業用施設等の整備に係る事業費の一部を負担し、安全で安心な食糧生産基盤の確保と農業経営の安定を図る。</p> <p>【成果】 ・農道等整備事業 72,822,357円 適正な債務の償還を行った。 ・別所地区ほ場整備事業 8,700,000円 別所地区ほ場整備に伴い、県営事業の一部を負担することにより、事業進捗に努めた。(A=29.5ha) ・桑山川地区湛水防除事業 15,366,400円 桑山川周辺の湛水被害を解消するため、県営事業の工事費の一部を負担することにより、事業進捗に努めた。 (仮設及び水槽基礎杭) ・弁天山堤地区ため池等整備事業 23,138,500円 防災減災・国土強靱化を図るため、蛭野地内の弁天山堤の改修にかかる、工事費の一部を負担することにより、事業進捗に努めた。 (堤体の掘削及び堆積土砂の撤去)</p>
156	【線越】農業基盤整備事業 【農林課】		60,313,600	<p>【目的】 県営、団体営で整備された農業用施設に係る債務負担の償還を行うとともに、農業基盤及び農業用施設等の整備に係る事業費の一部を負担し、安全で安心な食糧生産基盤の確保と農業経営の安定を図る。</p> <p>【成果】 ・別所地区ほ場整備事業 49,000,000円 別所地区ほ場整備に伴い、県営事業の一部を負担することにより、事業進捗に努めた。(A=29.5ha) ・桑山川地区湛水防除事業 313,600円 事業用地の取得の一部を負担し、事業進捗に努めた。 ・弁天山堤地区ため池等整備事業 11,000,000円 防災減災・国土強靱化を図るため、蛭野地内の弁天山堤の改修にかかる、工事費の一部を負担することにより、事業進捗に努めた。 (堤体の掘削及び堆積土砂の撤去)</p>



番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
157	農業基盤維持管理事業 【農林課】	拡充	297,114,437	<p>【目的】 農業用施設の適正な維持管理を行い、農業経営の安定を図るとともに、施設の多面的機能の発揮を確保するため、市民参加型の維持管理体制を確立し、農業基盤の維持・保全に努める。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模農業基盤整備事業 1,162,000円 土地改良区等が実施する施設維持に対し支援を行い農業基盤の適切な維持・保全が図られた。</li> <li>・基幹水利施設管理事業 12,300,000円 施設の整備補修及び適正な操作委託により、農業用水の安定供給が図られた。</li> <li>・多面的機能支払事業 273,063,030円 活動組織の広域化が図られ、効率的な農業基盤の維持・保全に努めた。(12組織 A=4,146ha)</li> <li>・農道舗装整備事業 2,094,400円 チューリップ祭会場内の農道舗装に対し支援を行い、祭会場への来訪者の利便性の向上に努めるとともに、農作業の効率化が図られた。</li> <li>・堤外地土砂撤去等支援事業 1,600,000円 災害等により被害を受けた堤外地の農道等の復旧に対し支援を行い、施設及び農地の早期復旧が図られた。</li> </ul>
158	【線越】農業基盤維持管理事業 【農林課】		4,577,480	<p>【目的】 農業用施設の適正な維持管理を行い、農業経営の安定を図るため、農業基盤の維持・保全に努める。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頭首工等復旧事業 4,577,480円 平成29年の豪雨により、被災を受けた農地農業施設の復旧を図ることにより、農業基盤の維持に努めた。(L=14.3m)</li> </ul>
159	治山事業 【農林課】		446,880	<p>【目的】 山地災害から生活を守るため、被害箇所の確認や復旧を行うとともに、地すべり防止区域(菅沢・濁沢・笹目)においては巡視を行い、被害の早期発見と拡大の防止に努める。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地すべり巡視業務 446,880円 3地区×38日 巡視区域内に危険箇所は確認されず、被害の発生はなかった。</li> </ul>
160	林道等整備・維持管理事業 【農林課】		6,950,915	<p>【目的】 林道の適正な維持管理により、森林の育成や林産物の運搬など林業経営に不可欠な道路網の整備を支援し、森林整備の推進に努めるなど林業経営の安定化を図る。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・林道等整備・維持管理事業 6,950,915円 林道嘯土原線の防護柵・舗装の修繕及び林道の維持補修等を実施することにより森林整備の推進に努めた。</li> </ul>
161	(総合戦略)林道等整備・維持管理事業 【農林課】		11,366,100	<p>【目的】 新植、利用間伐、枝打等の保育施策を支援することにより、優良材の生産に努めるとともに、森林の育成や林産物の運搬など、林業経営に不可欠な道路網の整備を支援し、森林施策の推進と林業就業者の増加を図る。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備地域活動支援事業 2,600,000円 森林整備のための林所有者の合意形成を図り、森林境界の明確化に対し支援を行い、森林整備の推進を図った。 5地区 239.1ha</li> <li>・森林整備事業 8,366,100円 間伐や新植等の施策に対して支援を行い、優良材の生産や経営の安定を図った。間伐44.78ha</li> <li>・森林作業道改良事業 400,000円 作業路網の整備に対して支援を行い、森林施策の効率化を図った。 1路線 L=140.0m</li> </ul>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
162	保安林(松)保護事業 【農林課】		9,536,400	<p>【目的】 市民の財産である村松公園の保健保安林(愛宕山の松林)及び小山田花見山のアカマツ林を松くい虫被害から保全するため、防除並びに予防対策を行い、被害の蔓延を防止する。</p> <p>【成果】 ・森林病虫害等防除事業 伐倒駆除 60本 樹幹注入 353本</p>
163	都市消費者交流事業 【農林課】		1,424,260	<p>【目的】 横須賀市の消費者を招いての農業体験や、横須賀市に出向いて市の特産農産物や物産などのPR及び販売を行ない、販路の拡大を図る。</p> <p>【成果】 農業体験交流や五泉フェア(衣笠商店街)に出向き特産品販売を行い、五泉市の特産農産物の魅力についてPRを行った。横須賀産業まつりは台風15号の影響により中止となったが、毎年出店を待ちかねて来場される消費者も多く、五泉の農産物販売が定着し、販路拡大につながっている。 ・農業体験(春、秋)横須賀参加者：延べ42人 ・五泉フェア(衣笠商店街)販売額：653,800円</p>
164	(総合戦略)観光振興事業 【商工観光課】		33,741,169	<p>【目的】 地域資源や地域の特性を活かした観光と都市交流を推進し、当市を訪れる観光客数と経済効果を増加させる。</p> <p>【成果】 ・観光客入込客数 563,046人 ・観光関係団体等が実施する事業に対し助成 五泉市観光協会補助金 23,200,000円 五泉市咲花温泉観光協会補助金 1,466,000円 五泉花火大会事業補助金 7月27日開催 1,000,000円 五泉フードブランド推進実行委員会負担金 1,204,000円</p>
165	観光施設管理整備事業 【商工観光課】	拡充	15,264,145	<p>【目的】 施設の安全確保と環境整備を行い、利用者や観光客数の増加を図る。</p> <p>【成果】 観光施設の維持管理のため、施設管理や環境整備業務を行った。 ・さくらんど温泉湯湯ポンプ修繕工事 7,290,000円 ・観光イベント時交通整理委託料 1,053,654円 ・北五泉駅、猿和田駅植栽地整備委託料 652,000円 ・源泉井等維持管理事業補助金(咲花温泉) 150,000円 ・ふるさと会館エアコン入替工事 972,000円</p>
166	(総合戦略)五泉応援団交流ネットワーク事業 【商工観光課】		2,364,899	<p>【目的】 首都圏在住の五泉市出身者との「人・もの・情報」の交流を盛んにするとともに、パートナーとして、アドバイスや情報提供を受け地域活性化を図る。</p> <p>【成果】 毎月、市広報やイベント情報等を発送し、情報提供と相互交流の場の拡大を図る。 総会(年1回)を開催し、首都圏会員と市民との交流を深めた。 通信運搬費 860,608円 会場借上料 800,000円</p>
167	(総合戦略)The Gosen brand ごせん桜アロマ事業 【商工観光課】		2,865,651	<p>【目的】 観光協会が実施する、ごせんの桜を使った商品のブランド化に向けた事業を支援する。</p> <p>【成果】 ・桜植栽委託料 1,562,000円 ・ごせん桜アロマ工房外構整備工事 1,265,000円</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
168	(総合戦略)複合施設建設事業 【都市整備課】	新規	576,525,369	【目的】 市内外からの人の交流と物流の活性化を図るため、五泉市の文化振興・産業振興の情報発信拠点となる複合施設を整備する。 【成果】 ・造成工事 ・建設工事(1年目)等を行った。
169	【線越】(総合戦略)複合施設建設事業 【都市整備課】		299,880,442	【目的】 市内外からの人の交流と物流の活性化を図るため、五泉市の文化振興・産業振興の情報発信拠点となる複合施設を整備する。 【成果】 用地取得及び物件補償を行った。用地取得11件、物件補償5件
170	(総合戦略)五泉市プロモーション事業 【企画政策課】		3,494,157	【目的】 情報発信力・収集力の強化を図り、効果的なプロモーションを展開して五泉市の知名度向上、イメージアップを図る。 【成果】 地域おこし協力隊によるSNS等を活用した情報発信や、首都圏でのイベント企画・出展等を通じて五泉市のPR活動を行った。
171	(総合戦略)五泉の良いことつたえ隊支援事業 【商工観光課】	新規	3,323,173	【目的】 地域おこしや地方での暮らしに興味のある都市部の人を地域おこし協力隊として受け入れ、観光資源の発掘や磨き上げ、観光PR情報の発信、イベント企画、特産品の開発など、隊員の知識と経験を活かしながら地域振興の推進に繋げる。 【成果】 ・隊員と五泉市観光協会とが連携し、アロマ工房での商品開発や売店での商品販売を行った。 ・まち歩きや市内外のイベントに参加し、観光情報やPRをSNSを活用して情報発信を行った。
172	国民文化祭シンポジウム事業 【生涯学習課】	新規	2,118,069	【目的】 江戸時代に阿賀野川の水運、明治になってからは鉄道によって独自の地域文化が育まれてきたこの地域で、年代を問わず多くのファンがいる“鉄道”をテーマとした講演会とパネルディスカッションを開催する。 【成果】 ・10月13日にさくらんど会館で開催を計画したが、台風19号の接近により、出演者と来場者の安全を確保するため中止した。 ・出演者として予定していた鉄道写真家等が撮影した写真を会場に掲示する予定だったが中止のため、市展会場で公開した。
173	(総合戦略)20歳のための地元ハローワーク事業 【商工観光課】	拡充	588,753	【目的】 若い世代の人材確保やU・Iターンによる定住促進を図るため、成人式などの機会を捉えて若者に地元企業のPRをし、地元就職を促す。 【成果】 地元就職促進のため、企業ガイドブックを作成し、成人式で配布。雇用対策協議会においてホームページを開設し、最新の企業情報が見れる環境を整えた。 ・市内企業ガイドブック作成(掲載企業66社) 1,000部
174	(総合戦略)若年者職業的自立支援事業 【商工観光課】		386,314	【目的】 仕事についておらず、家事も通学もしていない者(若年無職業者)の職業的自立を支援する。 【成果】 若年無職業者やその保護者に対するセミナーの開催、就職活動や自立後の相談・支援を行った。 若年者自立支援セミナー 1回 参加者数 23人 キャリアアップセミナー 12回 参加者数 11人 ジョブトレーニング 1人×8回

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
175	(総合戦略)企業誘致推進事業 【商工観光課】		1,897,486	<p>【目的】 用地取得費の一部助成や企業の新增設に係る借入の支払利息の一部補給、取得した固定資産の課税免除を行うことで、企業の負担軽減を図り、企業誘致等の促進と、新たな雇用の創出を図る。</p> <p>【成果】 工場等設置奨励措置指定工場利子補給金 4件 890,829円</p>
176	(総合戦略)縁結び支援事業 【こども課】		553,672	<p>【目的】 結婚を希望する男女が出会うきっかけづくりを支援するため、出会いを創出するイベント実施団体への助成やイベント情報の発信、縁結び相談員の活動を推進する。</p> <p>【成果】 ・市主催 ①「ハンドドリップコーヒー体験コン」 ※新型コロナウイルス感染症防止のため中止</p> <p>・団体補助 2団体 ①「五泉縁結びコン」 (参加者) 男性 20人 女性 20人 カップリング 2組 ②「婚活パーティ2019 in 村松」(参加者) 少数のため中止</p> <p>・出会い・イベント情報メール 登録者数 113人 配信回数 11回 ・縁結び相談員 6人</p>
177	(総合戦略)グランドファミリー住まいる事業 【企画政策課】		22,231,000	<p>【目的】 人口減少対策として、新婚世帯や子育て世帯の住宅取得等に係る経費の一部を助成することで、若い世代の定住を支援して人口の流出を食い止め、活気あるまちづくりを目指す。</p> <p>【成果】 多世代同居の新婚世帯や子育て世帯を対象に住宅取得費及び住宅改修費の一部を助成し、若い世代の定住促進を図った。 ・住宅取得補助金 20,224,000円 新婚世帯 2件 子育て世帯 21件 ・リフォーム事業補助金 2,007,000円 新婚世帯 2件 子育て世帯 22件</p>
178	(総合戦略)ウェルカムファミリー住まいる事業 【企画政策課】		38,078,000	<p>【目的】 人口減少対策として、新婚世帯、子育て世帯の住宅取得等に係る経費の一部を助成することで、若い世代の転入・定住を支援して人口の増加を図り、活気あるまちづくりを目指す。</p> <p>【成果】 転入した新婚世帯や子育て世帯を対象に住宅取得費及び家賃の一部を助成し、若い世代の転入・定住促進を図った。 ・住宅取得補助金 34,918,000円 新婚世帯 5件 子育て世帯 23件 転入者数 93人 ・家賃等補助金 3,160,000円 新婚世帯 7件 子育て世帯 22件 転入者数 23人 (家賃等補助金はH29～30年度に交付決定したものを含む)</p>
179	(総合戦略)元気出せごせん若者ワークショップ事業 【企画政策課】		550,690	<p>【目的】 若い世代を対象に「地域の再発見」、「地域の魅力」などをテーマにしたワークショップや実践学習などを実施し、地域づくりに興味を持ってもらうとともに地域の活性化を図る。</p> <p>【成果】 新潟大学、新潟医療福祉大学の学生から参加者を募り、調理実習やワークショップなどを通じて生産者や地域の人との交流を図った。 ・内容 (1日目) 農地見学、五泉三美人を使用したレシピの検討 (2日目) レシピの試作 (3日目) 生産者や地域の人と調理実習、レシピの発信方法の検討 ・参加者 大学生 20名、生産者や食堂組合など関係者 9名</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
180	(総合戦略)Uターン・Iターン等促進事業 【企画政策課】	新規	323,573	<p>【目的】 人口減少対策として、首都圏等で五泉の魅力をPRするとともに移住相談対応などを行い、移住者を五泉に呼び込む。</p> <p>【成果】 県主催のイベントや、新潟市と連携し新潟広域都市圏として全国規模のイベントに出展するなど、五泉のPRや移住相談の機会を広げた。 また、新たな取組みとして、魚沼市・糸魚川市・佐渡市と4市合同で首都圏での転職フェアを開催した。 ・新潟U・Iターンフェア(中規模) 相談件数 11件 ・地域の魅力発見フェア 相談件数 21件 ・4市合同U・Iターンフェア 相談件数 6件 ・新潟U・Iターンフェア(大規模) 相談件数 16件</p>
181	(総合戦略)地域おこし協力隊事業 【企画政策課】		123,731	<p>【目的】 地域おこしや地方での暮らしに興味のある都市部の人を地域おこし協力隊として受け入れ、五泉市の良さを市外にPRするとともにまちづくり活動に従事してもらい、定住・定着の促進を図る。</p> <p>【成果】 R2年度に採用予定の地域おこし協力隊1名を募集するため、別所地区での説明会や募集要項の作成を行い、ホームページ等を活用して募集を行った。</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
182	廃棄物対策事業 【環境保全課】		746,592,802	<p>【目的】 ごみの排出量削減と廃棄物の再利用化、再資源化を図ることで、環境への負荷を減らした「循環型社会」を目指す。</p> <p>【成果】 ごみ総計 20,697 t 内訳 燃えるごみ 17,979 t 燃えないごみ 1,143 t           プラごみ 137 t 有害ごみ 25 t           資源ごみ 1,413 t (古紙類、ペットボトル、古着) 人口1人当たりの1日排出量(家庭系) 826 g し尿処理量 14,349kl ごみ集積箱設置事業補助金 17件 675,200円</p>
183	リサイクル推進事業 【環境保全課】		19,142,772	<p>【目的】 廃棄物の再利用化、再資源化を促進して、焼却灰及び不燃物残渣の減量化を図る。</p> <p>【成果】 新聞紙 545 t 段ボール 350 t 雑誌類 337 t ペットボトル 124 t 鉄類 264 t アルミ 94 t カレット 320 t 生ビン 15 t 廃プラ 3 t 資源ごみ計 2,052 t 再資源化率 9.9% 焼却残渣量等の最終処分量 1,976t 古紙集団回収 79t</p>
184	排水対策事業 【環境保全課】		24,152,819	<p>【目的】 下水道認可区域外での合併処理浄化槽の新設を推進し、生活排水の適切な処理に努め、良好な水環境の維持を図る。</p> <p>【成果】 ・合併処理浄化槽設置補助金 24,100,000円 (うち国庫補助金 3,112,000円) 計61基 内訳 5人槽(352,000円/基) 19基           7人槽(441,000円/基) 36基           10人槽(588,000円/基) 2基 単独槽撤去費補助(90,000円/基) 4基</p>
185	汚水管渠整備事業 【上下水道局】		324,245,560 78,567,340	<p>【目的】 市民の日常生活と産業経済活動から生じる汚水を処理することにより、衛生的かつ文化的な生活環境の向上や、河川等の公共水域の水質保全を図る。</p> <p>【成果】 汚水管渠整備 φ150mm～φ200mm L=1.96km A=4.6ha</p>
186	道路改良事業 【都市整備課】		167,583,001	<p>【目的】 道路の新設や既設道路の拡幅整備を行うことにより、地域間の連携を図り、利用者及び周辺住民の安全と利便を向上させる。</p> <p>【成果】 道路改良工事 9路線 整備延長 693m 測量委託 3件 用地買収 4件 物件補償 2件</p>
187	【線越】道路改良事業 【都市整備課】		3,194,657	<p>【目的】 道路の新設や既設道路の拡幅整備を行うことにより、地域間の連携を図り、利用者及び周辺住民の安全と利便を向上させる。</p> <p>【成果】 用地買収 6件 物件補償 1件</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
188	道路改良事業 (三本木中野3号線) 【都市整備課】		60,502,599	<p>【目的】 五泉市の外郭環状線を新たに整備することにより、市街地への交通量の軽減を図り、安全で快適な交通を確保する。</p> <p>【成果】 道路改良工事 1件 旧踏切の撤去に伴う負担金 1件 令和元年7月26日 全線開通</p>
189	【繰越】道路改良事業 (三本木中野3号線) 【都市整備課】		64,087,640	<p>【目的】 五泉市の外郭環状線を新たに整備することにより、市街地への交通量の軽減を図り、安全で快適な交通を確保する。</p> <p>【成果】 道路舗装工事 3件</p>
190	橋梁管理事業 【都市整備課】		107,467,820	<p>【目的】 維持管理並びに改築を行うことにより、橋梁の長寿命化を図り、安全な通行を確保する。</p> <p>【成果】 橋梁修繕工事 5橋 点検業務委託 1件 設計業務委託 3件 長寿命化計画策定業務委託 1件</p>
191	(総合戦略)生活路線バス支援事業 【企画政策課】		13,419,850	<p>【目的】 公共交通機関を必要としている全ての人々が、バスや乗合タクシー、JRなどを使うことができる、利便性の高いまちを目指す。</p> <p>【成果】 新潟交通観光バス(株)に対して、生活交通路線の運行を維持するために欠損金を対象に助成を行った。 補助金 13,308,000円 ※支援対象期間 H30.10.1~R元.9.30 補助対象路線 ・大関線(新潟市～五泉市) ・保田線(阿賀野市～五泉市) 輸送人員 34,235人(内訳:大関線 20,531人、保田線 13,704人)</p>
192	(総合戦略)地域公共交通活性化・再生総合事業 【企画政策課】	新規	61,295,113	<p>【目的】 公共交通機関を必要としている全ての人々が、バスや乗合タクシー、JRなどを使うことができる、利便性の高いまちを目指す。</p> <p>【成果】 基幹バス(ふれあいバス)および乗合タクシー(さくら号)を運行することで、交通空白地域のない市内公共交通体制を維持し、市民の生活交通手段の確保と利便性の向上を図った。 また、地域における公共交通ネットワークを一体的に形成し、持続可能な地域公共交通のマスタープランとして五泉市地域公共交通網形成計画を策定した。 負担金 59,900,000円 事業実績 ・ふれあいバス 輸送人員 112,704人 収支率 35.9% ・さくら号 輸送人員 46,844人 収支率 25.7% 稼働率 61.8% ・利用促進事業 公共交通時刻表の作成 ・特定事業 五泉市地域公共交通網形成計画の策定</p>
193	(総合戦略)空家対策事業 【環境保全課】		3,966,756	<p>【目的】 空家等が管理不全な状態のまま放置されることを防止し、生活環境の保全及び防犯のまちづくり等を進めるための対策を図る。</p> <p>【成果】 ・「空家バンク」制度の広報 物件登録件数2件 利用者登録数6件(令和2年3月末現在) ・11月20日 空き家相談士による「空き家相談会」の実施 相談件数2組2棟 ・空家実態調査の実施</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
194	【繰越】五泉駅周辺整備事業 【都市整備課】		23,431,920	【目的】 五泉駅周辺の交通機能改善と賑わいの再生を図り、環境整備を促進する。 【成果】 五泉駅周辺整備事業として次の事業を実施した。 ・五泉駅南側通路上屋・駐輪場設置及び周辺駐車場工事 令和元年6月27日 五泉駅周辺整備事業完成記念式典
195	市営住宅建設事業 【都市整備課】		8,207,000	【目的】 公営住宅の少ない五泉地区に、子育て世代や単身高齢者向けの市営住宅を建設して、住環境の向上を図る。 【成果】 基本設計及び実施設計を行った。
196	都市計画策定事業 【都市整備課】		5,665,000	【目的】 都市計画マスタープラン等に基づいた「まちづくり」を推進する。 【成果】 都市計画用途地域見直しの基礎調査の実施及び資料作成、都市再生整備計画の事後評価を行った。
197	住居表示整備事業 【地域振興課】		70,725	【目的】 村松市街地の甲・乙地番の区域を住居表示に関する法律に基づき、街区方式により整備する。 【成果】 住居表示対象町内会長懇談会の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染予防のため延期した。
198	公園等の維持管理事業 【農林課】		9,685,266	【目的】 東公園及び農村公園等の適切な維持管理を行い、地域住民や公園利用者へ憩いの場として提供する。また、緑化愛護意識の啓発、普及に努める。 【成果】 ・公園等維持管理事業 9,685,266円 公園内の遊具等施設の適切な維持管理を行い、公園利用者の安全と憩いの場の提供が図られた。
199	村松・城跡公園施設維持管理事業 【商工観光課】	拡充	21,665,171	【目的】 村松公園・城跡公園の来園者の安全を確保し、魅力的な公園として、また、観光スポットとして利用してもらうために適切に維持管理を行う。 【成果】 公園の維持管理や環境整備のため、施設管理や清掃業務等を行った。 ・公園管理委託料 7,488,796円 ・小動物等飼育清掃委託料 1,008,414円 ・樹木伐採等委託料 1,943,820円 ・城跡公園木製八つ橋撤去工事 1,706,400円 ・城跡公園LED照明設置工事 799,200円 ・村松公園桜樹勢回復業務委託料 3,145,600円
200	南公園整備事業 【都市整備課】		48,095,300	【目的】 五泉駅周辺の都市機能誘導施設と連携した子育て支援エリアや健康増進エリアを整備し、子育て支援と高齢者の健康増進を推進する。 【成果】 五泉市南公園整備事業として次の事業を実施した。 ・遊戯施設整備 ・出入口改修(4箇所) ・駐輪場整備 ・園内照明施設整備(2基)



## 基本構想・基本計画の実現のために

～市民協働と信頼による自立したまち～

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
201	自治総合センターコミュニティ助成事業 【企画政策課】		4,900,000	<p>【目的】 市民、地域、行政が持てる力を発揮して協働のまちづくりを推進するため、また、コミュニティ活動を活性化させるため、活動の核となる自治会や町内会などに支援を行う。</p> <p>【成果】 町内会の備品整備に対して助成し、コミュニティ活動を支援した。 ・補助団体 2団体</p>
202	人権啓発推進事業 【企画政策課】	新規	1,148,977	<p>【目的】 すべての市民が平和を尊び、すべての人々に対して開かれた心で互いの人権を尊重しあえる社会の実現を目的とする。</p> <p>【成果】 ・市民を対象に人権啓発講演会を開催 参加者 300人 演題 急変する朝鮮半島情勢と拉致問題 ～北朝鮮での24年、そして今～ 講師 新潟産業大学経済学部 准教授 蓮池 薫 氏 ・中学生を対象に人権啓発講演会を全4校で開催 参加者 1,211人 ◆村松桜中学校 演題 豊かに生きるとは ～患者さんに寄り添って47年～ 講師 新潟水俣病安田患者の会 事務局長 旗野秀人氏 ◆五泉北中学校 演題 新潟水俣病 語り部口演 講師 新潟水俣病阿賀野患者会 会長 山崎昭正氏 ◆五泉中学校・川東中学校 演題 置かれた場所 講師 あいおいニッセイ同和損害保険 石橋元気氏</p>
203	広島平和記念式典中学生派遣事業 【総務課】	拡充	569,180	<p>【目的】 戦争の悲惨さや平和の尊さを改めて認識し、平和教育の推進に寄与する。</p> <p>【成果】 8月6日、広島平和記念式典に中学生4名、引率2名(2泊3日)を派遣し、感じたことや体験したことを8月24日開催の五泉市平和のつどいで発表した。</p>
204	男女共同参画推進事業 【企画政策課】	拡充	200,787	<p>【目的】 男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。</p> <p>【成果】 ・男女共同参画推進計画の中間検証のため市民意識調査を実施 調査期間 R元. 8. 29～R元. 9. 13 回答数 358人／配布数 1,000人＝回答率 35.8% ・男女共同参画推進計画(前年度実績の検証、当年度実施計画の確認) 内容 男女共同参画推進審議会の開催 1回 ・男女共同参画研修会の開催 R元. 12. 23 参加者 47人 演題 男女共同参画の課題 ～性をめぐる偏見と思い込みを超えて～ 講師 新潟県立大学 石川伊織教授</p>
205	広報広聴事業 【総務課】		7,949,238	<p>【目的】 広報紙の充実や発信力の強化に努め、さまざまな行政情報などを市民に分かりやすく説明する。また、「市への提案箱」やパブリックコメントなどにより、広く市民の声を聴くための体制の充実を図る。</p> <p>【成果】 「広報ごせん」を毎月10日号及び25日号として年24回発行し、市内全世帯等(19,000部)へ配布した。 ・「市への提案箱」に寄せられた意見、要望への回答を公表。 ・視覚障がい者向けに朗読ボランティアが録音した「声の広報」の提供。</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
206	固定資産税課税資料整備事業 【税務課】		1,394,278	<p>【目的】 固定資産税や都市計画税の適正な賦課を行うため、課税資料の充実を図り、賦課もれや適用誤り等の課税対象等を調査するなど、市民への説明責任と公平な課税に資する。また、電算化により、効率的な固定資産税業務の推進を図る。</p> <p>【成果】 固定資産税や都市計画税の課税に必要な現況把握、事務処理の効率化に必要な資料整備を行った。</p>
207	地方公営企業法適用事業 【上下水道局】		1,778,180	<p>【目的】 下水道事業を持続的かつ安定的に提供するため、令和2年度に地方公営企業法を適用し、経営基盤の強化を目指す。</p> <p>【成果】 ・固定資産調査及び評価 ・予算科目及び勘定科目の設定 ・条例・規程等の整備</p>
208	情報システム管理事業 【企画政策課】		127,770,888	<p>【目的】 情報システムについて、高いセキュリティを維持しながら効率的に業務を実施できるよう維持管理を行う。</p> <p>【成果】 ・業務端末337台の入替を実施 ・情報セキュリティに対する意識向上のための職員研修の実施</p>
209	人材育成の推進事業 【総務課】		2,187,674	<p>【目的】 階層別研修、専門研修、独自研修等を実施し、複雑多様化する市民ニーズに的確に対応できる職員を養成するため、業務遂行に必要な基本知識と技能向上、自己啓発の促進による資質の向上を図る。</p> <p>【成果】 ・人事評価研修 実施日 10月3日 受講者 57人 ・クレーム対応研修 実施日 6月6日 受講者 45人 ・階層別研修 受講者 88人 ・専門研修 受講者 37人</p>
210	本庁舎等管理業務 【総務課】		74,456,000	<p>【目的】 計画的に本庁舎の修繕を行い、良好な状態に管理する。</p> <p>【成果】 建物・設備の定期的な点検・修繕 男子休養室冷房設置、高圧受電設備改修、自家発電機給油設備改修、非常用照明(31台)修繕</p>
211	人口減少対策事業 【企画政策課】	拡充	8,950,482	<p>【目的】 「五泉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の推進にあたり、施策体系に基づき設定した基本目標をはじめ、各種事業の進捗・成果を評価・検証し、PDCAサイクルにより、より良い実践につなげていく。</p> <p>【成果】 第2次五泉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略を策定 ・総合戦略市民検討委員会 5回 ・市民ワークショップ 2回 ・総合戦略推進本部 4回、幹事会 6回 ・職員説明会 8回</p>

## 2 国民健康保険特別会計について

国民健康保険特別会計では、健全な財政運営を行うため、収納対策強化の取り組み、保健事業の特定健診の実施や人間ドック・脳ドック費用の助成を行いました。

また、特定健診については、40歳から44歳、50歳から54歳の対象者は無料、医療機関から診療情報の提供を受けるなどの取り組みを行い、受診率の向上に努めました。加えて、未受診者を対象とした家庭訪問事業を行いました。

歳入総額は56億2,341万8千円、歳出総額は55億454万7千円で、歳入歳出差引額は1億1,887万1千円の黒字決算となりました。

区 分		年度平均
世帯数		6,771 世帯
被保険者数		10,719 人
内 訳	一般被保険者数	10,698 人
	退職被保険者数	21 人

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
1	一般被保険者療養給付費 【市民課】		3,176,798,420	<p>【目的】 一般の被保険者を対象として、病気やケガで医療機関を受診する際、保険証を提示し一部負担金を支払うことにより、診察、治療、薬や注射などの処置など給付を行う。</p> <p>【成果】 費用額 196,633件 4,330,493,252円 1件当たり費用額 22,023円 1人当たり費用額 404,795円 月平均費用額 360,874,438円</p>
2	退職被保険者等療養給付費 【市民課】		5,069,106	<p>【目的】 退職等の被保険者を対象として、病気やケガで医療機関を受診する際、保険証を提示し一部負担金を支払うことにより、診察、治療、薬や注射などの処置など給付を行う。</p> <p>【成果】 費用額 418件 7,241,580円 1件当たり費用額 17,324円 1人当たり費用額 344,837円 月平均費用額 603,465円</p>
3	特定健康診査等事業 【市民課】		27,907,209	<p>【目的】 健康で安心して暮らせるまちづくりのため特定健診を実施し、対象者の生活習慣病対策を推進する。 「五泉市特定健康診査等実施計画(第3期)」に基づき、受診率の向上を図る。</p> <p>【成果】 特定健診受診者 3,458人 (集団健診 1,966人 個別健診 540人 ドック782人 診療情報 153人 事業者健診 17人) 特定健診受診率 42.6%(市集計値)</p>
4	保健衛生普及事業 【市民課】		1,544,746	<p>【目的】 医療費適正化のため、定期的に医療費通知を行うことで、被保険者の医療費に対する認識を深め、適正受診に導く。</p> <p>【成果】 医療費通知 3回(4・7・2月)送付 18,725通 ジェネリック医薬品差額通知 2回(11・3月)送付 564通</p>

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
5	健康づくり事業 【市民課】		24,546,378	<p>【目的】 国民健康保険の被保険者の健康保持と疾病の早期発見のため、人間ドック・脳ドックに対して費用の助成を行うことで、受診を促進する(費用の3/4以内で上限25,000円)。</p> <p>【成果】 人間ドック委託料 23,279,380円 (人間ドック 889件 脳ドック 46件) 人間ドック受診費用助成金 1,244,455円 (人間ドック 47件 脳ドック 3件)</p>
6	(総合戦略) 特定健康診査受診対策事業 【市民課】	新規	340,090	<p>【目的】 国民健康保険加入者の健康意識の定着と健康づくりに取り組む人の拡大を促進し、特定健康診査等の受診率向上を図る。</p> <p>【成果】 特定健診の受診者を対象に、「健康ポイントチャレンジ」を実施した。健康に関するイベントの参加やウォーキング、禁煙などの取組みに応じてポイントを付与し、100ポイント達成者の中から抽選で賞品をプレゼントした。また、健康に関するアンケートも同時に実施した。</p> <p>応募者 61人 「取り組みにより健康について意識するようになった」と回答 75%</p>
7	国保保健指導事業 【市民課】		3,288,335	<p>【目的】 特定健診未受診者の健康意識と実施率向上のため、59歳までの国保被保険者のうち3年以上特定健診を受診していない人に対し、栄養士が家庭訪問により受診勧奨を行う。</p> <p>【成果】 訪問による受診勧奨者 543人 うち特定健診受診者 33人</p>



番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
5	介護予防事業 【高齢福祉課】		157,820,256	<p>【目的】 高齢者が要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防・日常生活支援サービス事業 通所型C参加者 延べ 972人</li> <li>・一般介護予防事業費 <ul style="list-style-type: none"> <li>お茶の間サロン参加者延べ 8,339人</li> <li>ころばん塾参加者延べ 728人</li> <li>リフレッシュ教室参加者延べ 355人</li> </ul> </li> </ul>
6	包括的支援事業・任意事業 【高齢福祉課】		64,899,867	<p>【目的】 高齢者の心身の健康保持及び生活の安定のための必要な援助を行うとともに家族への支援を行うことで、安心して在宅での生活が送れるよう支援する。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター事業 相談延べ 3,419件</li> <li>・在宅介護支援センター事業 相談延べ 2,277件</li> <li>・介護サービス適正化事業 介護給付費通知延べ 2,938件</li> <li>・家族介護支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>介護者のつどい(2会場でそれぞれ月1回開催) 参加者延べ 253人</li> <li>徘徊高齢者GPS端末貸与者 実数 4人</li> <li>介護用品券給付 実数 31人</li> </ul> </li> <li>・その他任意事業費(高齢者支援事業) <ul style="list-style-type: none"> <li>食の自立支援サービス利用者 実数 259人</li> <li>配食延べ 16,652食</li> </ul> </li> </ul>

## 4 下水道事業特別会計について

下水道事業は、生活環境の改善、公共用水域の水質の保全と改善、市街地の浸水の防除を目的に、市民が健康で快適な生活を送るために、必要不可欠な都市基盤整備事業として整備を進めてきました。

雨水事業は、幹線水路の改築更新を進め、汚水事業は、市街地周辺地域の整備を進めています。

令和元年度末において、処理区域面積891.2ha、処理区域内人口31,047人に対し、水洗化人口23,854人、下水道接続率は76.8%、面整備進捗率は90.6%となりました。

なお、令和2年4月1日より、下水道事業に地方公営企業法が適用されたことに伴い、令和2年3月31日をもって打ち切り決算を行い、歳入総額は26億9,884万4千円、歳出総額は26億4,008万5千円で、歳入歳出差引額は5,875万9千円となりました。この歳入歳出差引額については、地方公営企業法の規定による下水道事業会計に引き継ぎました。

番号	事務事業名	区分	決算額（円）	事業の概要及び成果説明
1	雨水管渠整備事業 【上下水道局】		6,457,320	<p>【目的】 降雨時における生命・財産を守るため、雨水幹線の整備を促進し、浸水被害の低減を図る。</p> <p>【成果】 横町・白山雨水幹線実施設計業務委託 修繕・改築計画：L=1.62km 詳細設計：L=0.11km</p>
2	汚水管渠整備事業 【上下水道局】		324,245,560 78,567,340	<p>【目的】 市民の日常生活と産業経済活動から生じる汚水を処理することにより、衛生的かつ文化的な生活環境の向上や、河川等の公共水域の水質保全を図る。</p> <p>【成果】 汚水管渠整備 φ150mm～φ200mm L=1.96km A=4.6ha</p>

## 5 簡易水道事業特別会計について

簡易水道事業は田川内・高石地区で、河川の表流水を水源として、安全で安心な水の安定供給を行いました。

なお、令和2年4月1日より、簡易水道事業に地方公営企業法が適用されたことに伴い、令和2年3月31日をもって打ち切り決算を行い、歳入総額は3,206万9千円、歳出総額は3,180万5千円で、歳入歳出差引額は26万4千円となりました。この歳入歳出差引額については、地方公営企業法の規定による水道事業会計に引き継ぎました。

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
	なし			



## 6 川東財産区一般会計について

川東財産区の管理・運営に際し、地域住民の意向を反映させるための管理会の開催などを行いました。

決算額は歳入総額393万5千円、歳出総額35万7千円で、歳入歳出差引額は357万8千円となりました。その内容として、歳入については財産収入13万8,870円、前年度繰越金373万7,134円、諸収入5万9,987円で、歳出については財産管理費35万7,338円です。

番号	事務事業名	区分	決算額（円）	事業の概要及び成果説明
1	川東財産区管理事業 【農林課】		357,338	<p>【目的】 財産区の財産管理を適切に行う。</p> <p>【成果】 管理及び運営状況について特段問題なく管理会において同意が得られた。また、林業視察研修を実施し森林管理の理解を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理会の開催</li> <li>・管理会委員報酬 129,800円</li> <li>・管理会委員費用弁償 10,500円</li> <li>・視察研修費 120,000円</li> </ul>

## 7 後期高齢者医療特別会計について

後期高齢者医療制度において、市町村の主な業務は、各種申請や届け出の受付、保険証の引き渡し、保険料の徴収などの窓口業務です。

病気の早期発見につなげるための人間ドック助成を引き続き行いました。

歳入総額は5億2,167万1千円、歳出総額は5億893万2千円で、歳入歳出差引額は1,273万9千円となりました。これについては、令和2年度で精算します。

区 分	年度平均
被保険者数	9,224 人
1人当たり療養給付費等(保険者負担分)	684,517 円

\*療養給付費等は、一般会計の後期高齢者医療費から支出

番号	事務事業名	区分	決算額(円)	事業の概要及び成果説明
1	後期高齢者人間ドック 助成事業 【市民課】		1,060,000	<p>【目的】 後期高齢者医療制度の被保険者の健康の増進と、安心して生活を送れるように、人間ドック受診に対して助成を行うことで、人間ドック受診を促進する(費用に対して上限10,000円)。</p> <p>【成果】 人間ドック助成件数 106件</p>

## 8 参考資料

### (I) 財政力指数などの推移(普通会計)

(単位:千円、%)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度対比	
						増減	増減率
基準財政需要額	10,948,163	11,175,789	11,220,754	11,453,163	11,607,377	154,214	1.3
基準財政収入額	4,880,744	4,903,220	4,893,837	4,969,992	4,964,224	△ 5,768	△ 0.1
財政力指数 (3カ年平均)	0.447	0.445	0.440	0.436	0.433	△ 0.003	—
実質収支比率	7.2	5.4	4.8	3.9	5.4	1.5	—
経常収支比率	84.8 (90.4)	87.9 (92.7)	87.5 (92.4)	87.7 (92.7)	88.5 (92.3)	0.8 (△0.4)	— —
標準財政規模	13,616,154	13,503,165	13,459,772	13,651,410	13,535,778	△ 115,632	△ 0.8
地方債現在高	27,969,582	28,114,229	28,448,319	28,424,854	28,628,912	204,058	0.7
財政調整基金 現在高	2,253,354	2,738,603	2,738,870	2,639,143	2,639,409	266	0.0
減債基金 現在高	843,327	690,425	540,494	440,548	440,594	46	0.0
その他特定目的 基金現在高	2,070,808	2,070,872	2,062,482	1,916,746	1,711,170	△ 205,576	△ 10.7
実質公債費 率	11.0	10.1	10.1	10.5	10.2	△0.3	—
将来負担 率	100.9	88.2	86.5	94.1	98.5	4.4	—

※標準財政規模については、臨時財政対策債発行可能額を含みます

※基準財政需要額、基準財政収入額、財政力指数、標準財政規模については、一本算定額の数値です

※実質収支比率、経常収支比率、地方債現在高は、普通会計により算出しています

※経常収支比率の( )は、減収補填債・臨時財政対策債を経常一般財源から除いた場合の数値です

## (Ⅱ)市債の状況(一般会計)

### ①目的別現在高

(単位:千円)

区 分	平成29年度末 現在高	平成30年度末 現在高	令和元年度中増減額		令和元年度末 現在高
			借入額	償還額	
1 公共事業等債	399,179	549,195	176,800	25,096	700,899
2 防災・減災・国土強靱化緊急 対策事業債	0	0	11,000		11,000
3 公営住宅建設事業債	6,766	82,900	2,500		85,400
4 災害復旧事業債	63,016	50,509		12,631	37,878
単 独	24,042	19,059		4,997	14,062
補 助	38,974	31,450		7,634	23,816
5 (旧)緊急防災・減災事業債	413,554	312,314		101,520	210,794
6 全国防災事業債	50,800	44,473		6,334	38,139
7 教育・福祉施設等整備事業債	1,289,445	1,240,653	228,400	188,904	1,280,149
学校教育施設等整備事業債	738,940	595,680		126,196	469,484
社会福祉施設整備事業債	21,648	67,586	66,800	5,624	128,762
一般補助施設整備等事業債	524,379	571,091	78,200	56,602	592,689
施設整備事業債(一般財源化分)	4,478	6,296	83,400	482	89,214
8 一般単独事業債	15,727,213	15,744,763	1,569,900	1,162,452	16,152,211
うち地方道路等整備事業債	1,417,321	1,313,024	183,900	199,595	1,297,329
うち合併特例事業債	12,260,663	12,040,701	57,500	775,282	11,322,919
9 辺地対策事業債	170,916	163,217	16,700	21,576	158,341
10 退職手当債	6,850	0			0
11 財源対策債	145,338	102,317		32,492	69,825
12 減税補填債	169,592	119,794		29,031	90,763
13 臨時財政対策債	9,543,439	9,604,768	567,241	713,630	9,458,379
14 県貸付金	462,211	409,951	25,000	99,817	335,134
計	28,448,319	28,424,854	2,597,541	2,393,483	28,628,912

※増減額には借換債は含みません

②借入先別及び利率別現在高

(単位：千円)

借入先 利率	財政融資 資金	旧郵政 公社資金	地方公共 団体金融 機構資金	市中 銀行等	共済 組合等	県貸付金	合 計
0.5%以下	8,344,110	53,698	1,088,836	14,283,182	423,808	335,134	24,528,768
1.0%以下	62,960		1,512,793		98,926		1,674,679
1.5%以下	433,335	2,304	1,185,604		6,090		1,627,333
2.0%以下	259,253	61,574	251,610		10,140		582,577
2.5%以下	40,691	65,386	52,548				158,625
3.0%以下		33,404	2,794				36,198
3.5%以下		20,732					20,732
4.0%以下							
4.5%以下							
5.0%以下							
合 計	9,140,349	237,098	4,094,185	14,283,182	538,964	335,134	28,628,912

(Ⅲ) 令和元年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)  
が充てられる社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日から消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられ、また令和元年10月から10%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てられるものとされています。

令和元年度決算における地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当状況は、次のとおりです。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 385,195千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 7,690,386千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	市債	その他	うち地方消費税交付金(社会保障財源化分)		
社会福祉	社会福祉一般事業	199,776	57,388		64,480	77,908	6,550
	障害者福祉事業	1,177,210	760,813	4,700	1,040	410,657	34,523
	高齢者福祉事業	307,545	2,053		72,712	232,780	19,569
	児童福祉事業	2,527,924	1,120,507		174,313	1,233,104	103,664
	母子福祉事業	195,132	54,522		861	139,749	11,748
	生活保護扶助事業	493,524	375,653			117,871	9,909
	小計	4,901,111	2,370,936	4,700	313,406	2,212,069	185,963
社会保険	国民健康保険事業	424,687	220,316			204,371	17,181
	介護保険事業	886,438	30,487		3,464	852,487	71,666
	国民年金事業	23,545	8,173			15,372	1,292
	小計	1,334,670	258,976	0	3,464	1,072,230	90,139
保健衛生	高齢者医療事業	715,128	105,972		10,256	598,900	50,348
	疾病予防対策事業	208,117	8,923		9,256	189,938	15,968
	医療提供体制確保事業	355,002	7,750		4,147	343,105	28,844
	環境衛生事業	176,358	3,735	2,300	4,581	165,742	13,933
	小計	1,454,605	126,380	2,300	28,240	1,297,685	109,093
合計	7,690,386	2,756,292	7,000	345,110	4,581,984	385,195	

※決算額には人件費と事務費が含まれていません

#### (Ⅳ)令和元年度 入湯税の使途について

令和元年度決算における入湯税の充当状況は、次のとおりです。

(歳入) 入湯税 26,227 千円

(歳出) 入湯税充当事業 下表のとおり

充当事業一覧表

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	うち入湯税
		国県支出金	市債	その他		
環境衛生施設の整備	176,455	3,112			173,343	19,265
鉱泉源の保護管理	7,440				7,440	828
消防施設等の整備	70,965		49,800	1,682	19,483	2,165
観光施設の整備	4,771				4,771	530
観光振興	31,745			800	30,945	3,439
合計	291,376	3,112	49,800	2,482	235,982	26,227

※決算額には人件費と事務費が含まれていません

#### (Ⅴ)令和元年度 都市計画税の使途について

令和元年度決算における都市計画税の充当状況は、次のとおりです。

(歳入) 都市計画税 126,302 千円

(歳出) 都市計画税充当事業 下表のとおり

充当事業一覧表

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	うち都市計画税
		国県支出金	市債	その他		
都市計画街路	23,432		17,400	6,032	0	0
都市公園	50,601	24,000	21,600		5,001	5,001
下水道	547,647	67,554	393,040	20,024	67,029	67,029
その他都市計画事業					0	0
地方債償還	1,792,347		329,057		1,463,290	54,272
合計	2,414,027	91,554	761,097	26,056	1,535,320	126,302

※決算額には人件費と事務費が含まれていません

